

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2012-510130

(P2012-510130A)

(43) 公表日 平成24年4月26日 (2012.4.26)

(51) Int.Cl.	F I	テーマコード (参考)
G06Q 40/06 (2012.01)	G06F 17/60	234H
G06Q 30/04 (2012.01)	G06F 17/60	332
G06Q 30/06 (2012.01)	G06F 17/60	302E

審査請求 未請求 予備審査請求 未請求 (全 44 頁)

(21) 出願番号	特願2011-538675 (P2011-538675)	(71) 出願人	511127449 ヨードリー, インコーポレーテッド アメリカ合衆国 94065 カリフォル ニア州, レッドウッド シティ, スイート 200, ブリッジ パークウェイ 36 00
(86) (22) 出願日	平成21年11月24日 (2009.11.24)	(74) 代理人	100091096 弁理士 平木 祐輔
(85) 翻訳文提出日	平成23年7月19日 (2011.7.19)	(74) 代理人	100105463 弁理士 関谷 三男
(86) 国際出願番号	PCT/US2009/065738	(74) 代理人	100102576 弁理士 渡辺 敏章
(87) 国際公開番号	W02010/068447	(74) 代理人	100101063 弁理士 松丸 秀和
(87) 国際公開日	平成22年6月17日 (2010.6.17)		
(31) 優先権主張番号	61/117,868		
(32) 優先日	平成20年11月25日 (2008.11.25)		
(33) 優先権主張国	米国 (US)		

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 金融ガジェット

(57) 【要約】

方法、コンピュータプログラム製品及びシステムは、金融ガジェットをユーザに提供することに関する。一具体例では、方法は、ガジェットを受信し、1つ以上のガジェットが保証されたことを示す通知を受信することを含む。ユーザがガジェットを選択できるインタフェースを有するウェブページが生成され、ユーザコンピュータに提供される。ユーザは、ガジェットを選択し、選択されたガジェットは、実行され、これは、ユーザ固有の金融情報をガジェットに提供することを含む。ユーザには、ガジェットの出力に基づくコンテンツが提供される。ガジェットは、ユーザ固有の金融情報を収集し、変更することができる。保証されたガジェットの1つ以上を金融機関が認証したことを示す通知を受信することができ、ウェブページは、認証されたガジェットのみをユーザが選択できるようにすることができる。

【選択図】 図1

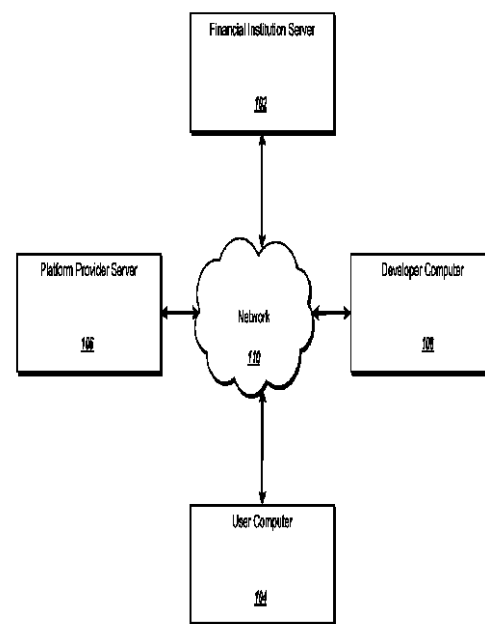


FIG. 1

【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

コンピュータシステムにおいて、金融機関から、ユーザ固有の金融情報を収集するステップと、

前記コンピュータシステムに前記ユーザ固有の金融情報を保存するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、複数の開発者から、それぞれが 1 以上の開発者に関連付けられた複数のガジェットを受信するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記複数のガジェットの 1 つ以上をプラットフォームプロバイダが保証したことを示す通知を受信するステップと、

前記コンピュータシステムによって、前記 1 つ以上の保証されたガジェットからユーザがガジェットを選択できるインタフェースを含む第 1 のウェブページを生成し、前記第 1 のウェブページを前記ユーザのクライアントコンピュータに提供するステップと、

10

前記コンピュータシステムにおいて、前記ユーザがガジェットを選択したことを示す通知を受信するステップと、

前記コンピュータシステム上で、前記ユーザ固有の金融情報を前記ガジェットに提供すること及び前記ガジェットから出力を受信することを含む前記選択されたガジェットを実行するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記ガジェットの出力に応じて前記ユーザ固有の金融情報を変更し、又は前記ガジェットの出力に基づいて、前記ユーザにコンテンツを提供するステップとを有するコンピュータによって実施される方法。

20

【請求項 2】

前記ガジェットの出力に基づいて、前記ユーザにコンテンツを提供するステップは、前記コンピュータシステム上で、前記ガジェットの出力を用いて、第 2 のウェブページを生成するステップと、前記第 2 のウェブページを前記ユーザのクライアントコンピュータに提供するステップとを含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記ガジェットの出力に基づいて、前記ユーザにコンテンツを提供するステップは、前記ユーザにテキストメッセージ又は電子メールメッセージを送信するステップを含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】

30

前記コンピュータシステムにおいて、前記保証されたガジェットの 1 つ以上を金融機関が認証したことを示す指示を受信するステップを更に有し、

前記インタフェースは、前記 1 つ以上の認証されたガジェットのみからユーザがガジェットを選択できるようにする請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】

前記ガジェットの選択は、ガジェットの購入であり、前記方法は、

前記コンピュータシステムにおいて、支払うべき金額及び支払いソースを含む、前記ガジェットの購入に関連する支払い情報を受信するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記支払うべき金額に等しい電子支払いが前記支払いソースから受領されたことを示す通知を受信するステップとを更に有する請求項 1 記載の方法。

40

【請求項 6】

前記金融機関及び前記ガジェットに関連付けられた 1 以上の開発者へ、電子支払いを行うステップを更に有する請求項 5 記載の方法。

【請求項 7】

前記コンピュータシステムに前記 1 つ以上の保証されたガジェットを保存するステップを更に有する請求項 1 記載の方法。

【請求項 8】

前記プラットフォームプロバイダは、前記ガジェットが広告された機能を実行するか、前記ガジェットに関する安全性の問題の有無、前記ガジェットに関する性能上の問題の有

50

無に基づいて、前記複数ガジェットのそれぞれを保証するか否かを判定する請求項 1 記載の方法。

【請求項 9】

前記コンピュータシステムにおいて、前記ユーザが、前記ユーザの金融情報にガジェットがアクセスすることを取り消すことを要求したことを示す通知を受信するステップと、

前記ガジェットの前記ユーザの金融情報へのアクセスを取り消すステップとを更に有する請求項 1 記載の方法。

【請求項 10】

コンピュータシステムにおいて、複数の開発者から、それぞれが 1 以上の開発者に関連付けられた複数のガジェットを受信するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記複数のガジェットの 1 つ以上をプラットフォームプロバイダが保証したことを示す通知を受信するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記保証されたガジェットの 1 つ以上を金融機関が認証したことを示す通知を受信するステップと、

前記コンピュータシステムによって、前記 1 つ以上の認証されたガジェットからユーザがガジェットを選択できるインタフェースを含む第 1 のウェブページを生成し、前記第 1 のウェブページを前記ユーザのクライアントコンピュータに提供するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記ユーザがガジェットを選択したことを示す通知を受信するステップと、

前記コンピュータシステム上で、前記選択されたガジェットを実行し、前記選択されたガジェットから出力を受信するステップと、

前記コンピュータシステム上で、前記選択されたガジェットの出力を用いて、第 2 のウェブページを生成し、前記第 2 のウェブページを前記ユーザのクライアントコンピュータに提供するステップとを有するコンピュータによって実施される方法。

【請求項 11】

前記コンピュータシステムにおいて、前記金融機関から、ユーザ固有の金融情報を収集するステップと、

前記コンピュータシステムに前記ユーザ固有の金融情報を保存するステップとを更に有し、

前記コンピュータシステム上で前記選択されたガジェットを実行するステップは、前記ユーザ固有の金融情報をガジェットに提供するステップを含む請求項 10 記載の方法。

【請求項 12】

前記ガジェットの選択は、ガジェットの購入である請求項 10 記載の方法。

【請求項 13】

前記コンピュータシステムにおいて、支払うべき金額及び支払いソースを含む、前記ガジェットの選択に関連する支払い情報を受信するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記支払うべき金額に等しい電子支払いが前記支払いソースから受領されたことを示す通知を受信するステップとを更に有する請求項 12 記載の方法。

【請求項 14】

前記金融機関及び前記ガジェットに関連付けられた 1 以上の開発者に電子支払いを行うステップを更に有する請求項 13 記載の方法。

【請求項 15】

前記コンピュータシステムに前記 1 つ以上の保証されたガジェットを保存するステップを更に有する請求項 10 記載の方法。

【請求項 16】

コンピュータシステムにおいて、金融機関から、ユーザ固有の金融情報を収集するステップと、

前記コンピュータシステムに前記ユーザ固有の金融情報を保存するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、プラットフォームプロバイダから、それぞれが 1

10

20

30

40

50

以上の開発者によって制作された、複数の保証されたガジェットを受信するステップと、
前記コンピュータシステムにおいて、前記プラットフォームプロバイダから、ユーザがガジェットを使用できることを示す使用通知を受信するステップと、

前記コンピュータシステム上で、前記ユーザのユーザ固有の金融情報を前記ガジェットに提供すること及び前記ガジェットから出力を受信することを含む前記ガジェットの実行を行うステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記ガジェットの出力に応じて前記ユーザ固有の金融情報を変更し、又は前記ガジェットの出力に基づいて、前記ユーザにコンテンツを提供するステップとを有するコンピュータによって実施される方法。

【請求項 17】

前記使用通知は、ユーザ固有であり、前記ユーザがガジェットを購入したことを示す請求項 16 記載の方法。

【請求項 18】

前記使用通知は、如何なるユーザもガジェットを使用できることを示す請求項 16 記載の方法。

【請求項 19】

前記コンピュータシステムにおいて、前記複数の保証されたガジェットの 1 つ以上を金融機関が認証したことを示す認証通知を受信するステップを更に有し、

前記認証されたガジェットだけが前記コンピュータシステム上で実行される請求項 16 記載の方法。

【請求項 20】

前記コンピュータシステムに前記複数の保証されたガジェットを保存するステップを更に有する請求項 16 記載の方法。

【請求項 21】

動作を実行するようにプログラミングされた 1 つ以上のコンピュータを備えるシステムにおいて、前記動作は、

金融機関から、ユーザ固有の金融情報を収集するステップと、

前記ユーザ固有の金融情報を保存するステップと、

複数の開発者から、それぞれが 1 以上の開発者に関連付けられた複数のガジェットを受信するステップと、

前記複数のガジェットの 1 つ以上をプラットフォームプロバイダが保証したことを示す通知を受信するステップと、

前記 1 つ以上の保証されたガジェットからユーザがガジェットを選択できるインタフェースを含む第 1 のウェブページを生成し、前記第 1 のウェブページをユーザのクライアントコンピュータに提供するステップと、

前記ユーザがガジェットを選択したことを示す通知を受信するステップと、

前記ユーザのユーザ固有の金融情報を前記ガジェットに提供すること及び前記ガジェットから出力を受信することを含む前記選択されたガジェットの実行を行うステップと、

前記ガジェットの出力に応じて前記ユーザ固有の金融情報を変更し、又は前記ガジェットの出力に基づいて、前記ユーザにコンテンツを提供するステップとを有するシステム。

【請求項 22】

動作を実行するようにプログラミングされた 1 つ以上のコンピュータを備えるシステムにおいて、前記動作は、

複数の開発者から、それぞれが 1 以上の開発者に関連付けられた複数のガジェットを受信するステップと、

前記複数のガジェットの 1 つ以上をプラットフォームプロバイダが保証したことを示す通知を受信するステップと、

前記複数の保証されたガジェットの 1 つ以上を金融機関が認証したことを示す通知を受信するステップと、

前記 1 つ以上の認証されたガジェットからユーザがガジェットを選択できるインタフェ

10

20

30

40

50

ースを含む第 1 のウェブページを生成し、前記第 1 のウェブページをユーザのクライアントコンピュータに提供するステップと、

前記ユーザがガジェットを選択したことを示す通知を受信するステップと、

前記選択されたガジェットを実行し、前記選択されたガジェットから出力を受信するステップと、

前記選択されたガジェットの出力を用いて、第 2 のウェブページを生成し、前記第 2 のウェブページを前記ユーザのクライアントコンピュータに提供するステップとを有するシステム。

【請求項 2 3】

動作を実行するようにプログラミングされた 1 つ以上のコンピュータを備えるシステムにおいて、前記動作は、

金融機関から、ユーザ固有の金融情報を収集するステップと、

前記ユーザ固有の金融情報を保存するステップと、

プラットフォームプロバイダから、それぞれが 1 以上の開発者によって制作された、複数の保証されたガジェットを受信するステップと、

前記プラットフォームプロバイダから、ユーザがガジェットを使用できることを示す使用通知を受信するステップと、

前記ユーザ固有の金融情報を前記ガジェットに提供すること及び前記ガジェットから出力を受信することを含む前記ガジェットを実行するステップと、

前記ガジェットの出力に応じて前記ユーザ固有の金融情報を変更し、又は前記ガジェットの出力に基づいて、前記ユーザにコンテンツを提供するステップとを有するシステム。

【請求項 2 4】

コンピュータシステムにおいて、金融機関から、ユーザ固有の金融情報を収集するステップと、

前記コンピュータシステムに前記ユーザ固有の金融情報を保存するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、複数の開発者から、それぞれが 1 以上の開発者に関連付けられた複数のガジェットを特定する情報を受信するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記複数のガジェットの 1 つ以上をプラットフォームプロバイダが保証したことを示す通知を受信するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記 1 つ以上の保証されたガジェットからユーザがガジェットを選択でき、前記ガジェットが前記ユーザ固有の金融情報にアクセスできると指定するインタフェースを含む第 1 のウェブページを生成し、前記第 1 のウェブページをユーザのクライアントコンピュータに提供するステップと、

前記コンピュータシステムにおいて、前記ユーザがガジェットを選択したことを示す通知を受信するステップと、

前記選択されたガジェットから要求を受信し、前記要求に応じて、前記ユーザ固有の金融情報を前記ガジェットに提供するステップとを有するコンピュータによって実施される方法。

【請求項 2 5】

前記コンピュータシステムにおいて、前記ガジェットから受信した出力に応じて前記ユーザ固有の金融情報を変更するステップを更に有する請求項 2 4 記載の方法。

【請求項 2 6】

前記コンピュータシステムにおいて、前記選択されたガジェットを実行するステップを更に有する請求項 2 4 記載の方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、金融情報を用いるガジェットの購入及び使用に関する。

【背景技術】

【0002】

10

20

30

40

50

インターネットが普及して、多くのユーザが、インターネット上で提供されるサービスを利用して、資金の管理を行うようになった。

【0003】

これらのサービスは、銀行又はクレジットカード会社等の金融機関が提供することもあり、複数の金融機関からのユーザ固有の金融情報を集約し（aggregate）、表示するアカウントアグリゲータ（account aggregator）によって提供されることもある。

【0004】

ユーザは、通常、ユーザ名とパスワードを用いて、金融機関又はアカウントアグリゲータによって保守されているウェブページにログインする。これらのウェブページから、ユーザは、オンラインバンキング、電子決済、アカウントアグリゲーション、及び他のオンライン金融サービスにアクセスできる。

10

【0005】

オンラインバンキングは、ユーザによるユーザ自身の金融情報へのアクセスを実現し、及びユーザに多くのサービスを提供する。ユーザは、例えば、オンラインで入出金明細及び支払い済み小切手を含むユーザ自身の口座収支報告書を確認でき、オンラインで残高の振替を行うことができ、オンラインで借入を申し込むことができる。

【0006】

また、ユーザは、電子決済を用いて、インターネットを介して口座から債権者に代金を振り込むことによって、オンラインで勘定を支払うことができる。多くの金融機関及びアカウントアグリゲータは、それらのウェブページから、ユーザがユーザ自身の全ての勘定を支払えるようにしている。また、ユーザは、幾つかの金融機関及びアカウントアグリゲータのウェブページから債権者への自動支払いを予定することもできる。

20

【0007】

アカウントアグリゲーションは、ユーザの複数の口座に関連する金融情報を1つのサイトで表示することを含む。各口座は、異なる金融機関に属するものであってもよい。アカウントアグリゲーションによって、ユーザが自らの財務状態の全体を速やかに把握することが容易になる。

【発明の概要】

【課題を解決するための手段】

【0008】

包括的に言えば、一側面では、方法は、コンピュータシステムにおいて、金融機関から、ユーザ固有の金融情報を収集するステップと、コンピュータシステムにユーザ固有の金融情報を保存するステップとを有する。コンピュータシステムにおいて、複数の開発者から、複数のガジェットが受信される。各ガジェットは、それぞれが1以上の開発者に関連付けられている。コンピュータシステムにおいて、複数のガジェットの1つ以上をプラットフォームプロバイダが保証したことを示す通知が受信される。コンピュータシステムによって、第1のウェブページが生成され、ユーザのクライアントコンピュータに提供される。第1のウェブページは、1つ以上の保証されたガジェットからユーザがガジェットを選択できるインタフェースを含む。コンピュータシステムにおいて、ユーザがガジェットを選択したことを示す通知が受信され、選択されたガジェットは、コンピュータシステム上で実行される。ガジェットの実行は、ユーザのユーザ固有の金融情報をガジェットに提供すること及びガジェットから出力を受信することを含む。コンピュータシステムにおいて、ガジェットの出力に応じてユーザ固有の金融情報が変更され、又はガジェットの出力に基づいて、ユーザにコンテンツが提供される。

40

【0009】

具体例は、以下の特徴の1つ以上を含むことができる。ガジェットの出力に基づいて、ユーザにコンテンツを提供するステップは、コンピュータシステム上で、ガジェットの出力を用いて、第2のウェブページを生成するステップと、第2のウェブページをユーザのクライアントコンピュータに提供するステップとを含んでいてもよい。ガジェットの出力に基づいて、ユーザにコンテンツを提供するステップは、ユーザにテキストメッセージ又

50

は電子メールメッセージを送信するステップを含んでいてもよい。コンピュータシステムにおいて、保証されたガジェットの1つ以上を金融機関が認証したことを示す指示を受信することができる。インタフェースは、1つ以上の認証されたガジェットのみからユーザがガジェットを選択できるようにしてもよい。ガジェットの選択は、ガジェットの購入であってもよい。コンピュータシステムにおいて、ガジェットの購入に関連する支払い情報を受信してもよい。支払い情報は、支払うべき金額及び支払いソースを含んでいてもよい。コンピュータシステムにおいて、支払うべき金額に等しい電子支払いが支払いソースから受領されたことを示す通知を受信してもよい。金融機関及びガジェットに関連付けられた1以上の開発者に電子支払いを行ってもよい。コンピュータシステムに1つ以上の保証されたガジェットを保存してもよい。

10

【0010】

プラットフォームプロバイダは、ガジェットが広告された機能を実行するか、ガジェットに関する安全性の問題の有無、ガジェットに関する性能上の問題の有無に基づいて、複数ガジェットのそれぞれを保証するか否かを判定してもよい。この方法は、コンピュータシステムにおいて、ユーザが、ユーザの金融情報にガジェットがアクセスすることを取り消すことを要求したことを示す通知を受信するステップと、ガジェットのユーザの金融情報へのアクセスを取り消すステップとを更に有していてもよい。

【0011】

包括的に言えば、一側面では、コンピュータが読取可能な媒体上で符号化されるコンピュータプログラム製品は、データ処理装置に、上述した方法を実行させるように動作する。

20

【0012】

包括的に言えば、一側面では、1つ以上のコンピュータからなるシステムは、上述した方法を構成する動作を実行するようにプログラミングされる。

【0013】

包括的に言えば、一側面では、方法は、コンピュータシステムにおいて、複数の開発者から複数のガジェットを受信するステップを有する。各ガジェットは、それぞれが1以上の開発者に関連付けられている。コンピュータシステムにおいて、複数のガジェットの1つ以上をプラットフォームプロバイダが保証したことを示す通知を受信する。コンピュータシステムにおいて、保証されたガジェットの1つ以上を金融機関が認証したことを示す通知を受信する。コンピュータシステムによって、第1のウェブページを生成し、第1のウェブページをユーザのクライアントコンピュータに提供する。第1のウェブページは、1つ以上の認証されたガジェットからユーザがガジェットを選択できるインタフェースを含む。コンピュータシステムにおいて、ユーザがガジェットを選択したことを示す通知を受信する。コンピュータシステム上で、選択されたガジェットを実行し、選択されたガジェットから出力を受信する。コンピュータシステム上で、選択されたガジェットの出力を用いて、第2のウェブページを生成し、第2のウェブページをユーザのクライアントコンピュータに提供する。

30

【0014】

具体例は、以下の特徴の1つ以上を含むことができる。金融機関からのユーザ固有の金融情報を収集して、コンピュータシステムに保存してもよい。選択されたガジェットの実行は、ユーザ固有の金融情報をガジェットに提供することを含んでいてもよい。ガジェットの選択は、ガジェットの購入であってもよい。コンピュータシステムにおいて、ガジェットの選択に関連する支払い情報を受信してもよい。支払い情報は、支払うべき金額及び支払いソースを含んでいてもよい。コンピュータシステムにおいて、支払うべき金額に等しい電子支払いが支払いソースから受領されたことを示す通知を受信してもよい。金融機関及びガジェットに関連付けられた1以上の開発者に電子支払いを行ってもよい。コンピュータシステムに1つ以上の保証されたガジェットを保存してもよい。

40

【0015】

包括的に言えば、一側面では、コンピュータが読取可能な媒体上で符号化されるコンピ

50

ユータプログラム製品は、データ処理装置に、上述した方法を実行させるように動作する。

【0016】

包括的に言えば、一側面では、1つ以上のコンピュータからなるシステムは、上述した方法を構成する動作を実行するようにプログラミングされる。

【0017】

包括的に言えば、一側面では、方法は、コンピュータシステムにおいて、金融機関から、ユーザ固有の金融情報を収集するステップと、コンピュータシステムにユーザ固有の金融情報を保存するステップとを有する。複数の保証されたガジェットは、プラットフォームプロバイダから受信される。各ガジェットは、1以上の開発者によって制作されている。コンピュータシステムにおいて、プラットフォームプロバイダから、ユーザがガジェットを使用できることを示す使用通知を受信する。ガジェットは、コンピュータシステム上で実行される。ガジェットの実行は、ユーザのユーザ固有の金融情報をガジェットに提供すること及びガジェットから出力を受信することを含む。コンピュータシステムにおいて、ガジェットの出力に応じてユーザ固有の金融情報を変更し、又はガジェットの出力に基づいて、ユーザにコンテンツを提供する。

【0018】

具体例は、以下の特徴の1つ以上を含むことができる。ガジェットの出力に基づいて、ユーザにコンテンツを提供するステップは、コンピュータシステム上で、ガジェットの出力を用いて、第2のウェブページを生成するステップと、第2のウェブページをユーザのクライアントコンピュータに提供するステップとを含んでいてもよい。ガジェットの出力に基づいて、ユーザにコンテンツを提供するステップは、ユーザにテキストメッセージ又は電子メールメッセージを送信するステップを含んでいてもよい。使用通知は、ユーザ固有であり、ユーザがガジェットを購入したことを示してもよい。使用通知は、如何なるユーザもガジェットを使用できることを示してもよい。コンピュータシステムにおいて、複数の保証されたガジェットの1つ以上を金融機関が認証したことを示す通知を受信してもよく、認証されたガジェットだけをコンピュータシステム上で実行してもよい。コンピュータシステムに複数の保証されたガジェットを保存してもよい。

【0019】

包括的に言えば、一側面では、コンピュータが読取可能な媒体上で符号化されるコンピュータプログラム製品は、データ処理装置に、上述した方法を実行させるように動作する。

【0020】

包括的に言えば、一側面では、1つ以上のコンピュータからなるシステムは、上述した方法を構成する動作を実行するようにプログラミングされる。

【0021】

一般的に一側面においては、方法は、コンピュータシステムにおいて、金融機関から、ユーザ固有の金融情報を収集するステップを有する。方法は、コンピュータシステムにユーザ固有の金融情報を保存するステップと、コンピュータシステムにおいて、複数の開発者から、それぞれが1以上の開発者に関連付けられた複数のガジェットを特定する情報を受信するステップと、コンピュータシステムにおいて、複数のガジェットの1つ以上をプラットフォームプロバイダが保証したことを示す通知を受信するステップとを更に有する。コンピュータシステムにおいて、第1のウェブページを生成し、第1のウェブページをユーザのクライアントコンピュータに提供する。第1のウェブページは、1つ以上の保証されたガジェットからユーザがガジェットを選択でき、ガジェットがユーザ固有の金融情報にアクセスできると指定するインタフェースを含む。ユーザがガジェットを選択したことを示す通知を受信する。選択されたガジェットから要求を受信し、要求に応じて、ユーザ固有の金融情報をガジェットに提供する。

【0022】

具体例は、以下の特徴の1つ以上を含むことができる。方法は、コンピュータシステム

において、ガジェットから受信した出力に応じてユーザ固有の金融情報を変更するステップを更に有していてもよい。方法は、コンピュータシステムにおいて、選択されたガジェットを実行するステップを更に有していてもよい。

【0023】

包括的に言えば、一側面では、コンピュータが読取可能な媒体上で符号化されるコンピュータプログラム製品は、データ処理装置に、上述した方法を実行させるように動作する。

【0024】

包括的に言えば、一側面では、1つ以上のコンピュータからなるシステムは、上述した方法を構成する動作を実行するようにプログラミングされる。

【0025】

1つ以上の実施の形態の詳細は、添付の図面及び以下の説明に示されている。他の特徴、目的及び利点は、説明及び図面、並びに特許請求の範囲から明らかとなる。

【図面の簡単な説明】

【0026】

【図1】4つの主なパーティのコンピュータシステムのインタラクションを説明する図である。

【図2】第1の実施の形態の例示的アーキテクチャを示す図である。

【図3】第1の実施の形態のプラットフォームプロバイダのサーバの例示的アーキテクチャを示す図である。

【図4】第1の実施の形態における情報フローを示す図である。

【図5】ガジェットを実行するプラットフォームプロバイダのウェブページの一例の画面を示す図である。

【図6】異なる構成のガジェットを示すプラットフォームプロバイダのウェブページの第2の具体例の画面を示す図である。

【図7】プラットフォームプロバイダによって運営されるガジェットストアの一例の画面を示す図である。

【図8】ガジェットに関する情報を含む詳細画面ウェブページの一例の画面を示す図である。

【図9】ユーザがガジェットを購入するために支払い情報を入力できる支払いページを表示する画面を示す図である。

【図10】どのガジェットがユーザの個人金融情報にアクセスできるかをユーザが指定できるユーザ設定ページの一例の画面を示す図である。

【図11】ガジェットをユーザに提供するための例示的な処理のフローチャートである。

【図12】ガジェットをユーザに提供するための他の例示的な処理のフローチャートである。

【図13】第2の実施の形態の例示的アーキテクチャを示す図である。

【図14】第2の実施の形態における例示的な情報フローを示す図である。

【図15】ガジェットをユーザに提供するための例示的な処理のフローチャートである。

【図16】例示的な汎用コンピュータシステムの概略図である。

【発明を実施するための形態】

【0027】

図1は、関係するパーティの相互関係(interaction)を示している。金融機関のコンピュータシステム102、ユーザのコンピュータシステム104、プラットフォームプロバイダのコンピュータシステム106、及び開発者のコンピュータシステム108は、ネットワーク110、例えば、インターネットを介して接続されている。各パーティ毎に1つのコンピュータだけを示しているが、各パーティは、複数のコンピュータを保有することができる。

【0028】

金融機関とは、金融サービスを提供し、金融商品を取り扱い、又は資金を貸与し、投資

10

20

30

40

50

し、若しくは貯蓄する機関である。金融機関の具体例は、銀行、証券会社、クレジットカード会社、信用組合、貯蓄貸付組合を含む。金融機関は、金融機関に口座があるユーザーに関する金融情報を有し、金融情報は、例えば、サーバ102内のデータベースに保存されている。また、金融情報は、プラットフォームプロバイダのサーバ106に保存することもできる。例えば、ユーザーが金融機関に資金を預け入れた場合、又は金融機関が融資限度額を設定した場合に、ユーザーは、金融機関に口座を有することができる。

【0029】

金融情報は、例えば、顧客データ、口座データ、金融機関データ、受取人データ及び取引データを含む。顧客データは、顧客の氏名及び連絡先情報、例えば、ユーザーの住所、電話番号、電子メールアドレスを含むことができる。また、顧客データは、顧客のパスワード又は暗証番号（PIN）を含むことができる。口座データは、ユーザーの口座番号、金融機関及び口座収支を含むことができる。金融機関データは、金融機関の名称及び住所、並びに金融機関のABA又はルーティングナンバーを含むことができる。金融機関サーバ102が受取人に電子決済を実行する場合、受取人データは、受取人の氏名、連絡先情報、例えば、顧客の住所、電話番号及び電子メールアドレスを含むことができ、また、支払いを受け取る銀行及び口座番号を特定できる。取引データは、個々の取引についてのデータ、例えば、顧客の特定情報、受取人の特定情報、取引の日付、支払額、支払い側又は受け取り側の口座、取引識別子、例えば、小切手番号を含む。また、取引データは、受取人に関する追加的情報、例えば、受取人の住所並びに受取人が支払いを受け取る銀行及び口座番号を含むことができる。

【0030】

ユーザーは、金融機関の口座を有し、コンピュータ104を用いて、プラットフォームプロバイダのサーバ106又は金融機関のサーバ102から、その口座に関連する金融情報にアクセスする。プラットフォームプロバイダのサーバ106又は金融機関のサーバ102（何れもユーザーのコンピュータ104と情報をやり取りする。）は、要求された金融情報を含むデータをユーザーのコンピュータ104に送信する。そして、ユーザーのコンピュータ104は、要求された金融情報をユーザーに提示する。ユーザーは、複数の口座に関する情報に一度にアクセスすることができる。

【0031】

プラットフォームプロバイダのサーバ106は、アカウントアグリゲーション、金融情報の表示、及びガジェットプラットフォームの3つのメインサービスを提供するアプリケーションを実行する。プラットフォームプロバイダのサーバ106は、これらのサービスを直接ユーザーに提供してもよく、プラットフォームプロバイダは、バックエンドプロバイダとして機能して、金融機関のサーバ102がこれらのサービスをユーザーに提供できるように、ソフトウェア、サポート及び他のツールを金融機関に提供してもよい。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダは、幾つかのサービスをユーザーに直接提供し、残りのサービスについてはバックエンドプロバイダとして機能する。

【0032】

プラットフォームプロバイダのサーバ106がこれらのサービスをユーザーに直接提供する場合、プラットフォームプロバイダは、金融機関の代理としてこれを行ってもよい。この具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ106は、オプションとして、金融機関のロゴ、色又は他の情報を用いて、ユーザーのコンピュータ104に送信する通信情報をブランド化でき、これにより、自らのコンピュータ104上で通信情報を見るユーザーは、自らがプラットフォームプロバイダのサーバ106ではなく、金融機関のサーバ102とやり取り（インタラクト）していると思わせるようにしてもよい。簡潔に言えば、プラットフォームプロバイダのサーバ106は、金融機関をグラフィック画像及びカラーコードに関連付けるデータを、例えば、データベースに保存できる。プラットフォームプロバイダのサーバ106が、金融機関としてブランド化されたウェブページを生成する際、サーバ106は、マークアップ言語文書に、その金融機関に関連するグラフィック画像及びカラーコードを挿入して、これをユーザーに送信する。

【0033】

アカウントアグリゲーションは、ユーザに関する金融情報を集約することを含む。この情報を表すデータは、オプションとして、プラットフォームプロバイダのサーバ106又は金融機関のサーバ102の金融情報レポジトリ (financial information repository)、例えばデータベースに保存される。金融情報は、プラットフォームプロバイダのサーバ106が直接収集してもよく、金融機関のサーバ102がプラットフォームプロバイダによるバックエンドサポートの下で収集してもよい。

【0034】

金融情報は、様々な手法で収集することができる。例えば、幾つかの具体例では、情報は、金融機関のサーバ102から直接受け取られる。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ106又は金融機関のサーバ102は、1つ以上のエージェントを実行して、様々なウェブページ及び他の消費者がアクセス可能なチャンネル、例えば、公共OFXフィード (public OFX feeds) からユーザ固有の金融情報を抽出する。エージェントは、例えば、ウェブページのHTMLコードを解析して、関連情報を特定することによるスクリーンスクレイピングによって、金融情報を抽出するコンピュータプログラムである。

【0035】

ウェブページは、インターネット上で利用可能な、URLによって特定されたデータのブロックである。ウェブページの1つの具体例は、ハイパーテキストマークアップランゲージ (HyperText Markup Language: HTML) ファイルである。ウェブページは、一般的に、コンテンツを含むが、また、ウェブページは、ウェブページの外部のコンテンツを参照でき、このコンテンツは、ウェブページがユーザのウェブブラウザにロードされたときに表示される。また、ウェブページは、ユーザとのやり取り (interaction) に基づいて、コンテンツを動的に生成することができる。

【0036】

公共OFXフィードとは、1つ以上の金融機関のサーバによって、例えば、インターネットを介して他のコンピュータに送信される金融データのストリームであり、データは、オープン・ファイナンシャル・エクスチェンジ (Open Financial Exchange: OFX) 規格に基づいてフォーマットされている。

【0037】

また、金融情報を収集するために使用される他の公共の手法も想到できる。

【0038】

金融情報は、プラットフォームプロバイダのサーバ106又は金融機関のサーバ102がユーザのコンピュータ104に送信する1つ以上のウェブページを介してユーザに表示される。また、ウェブページは、金融機関に関連する従来型のオンラインサービスを提供できる。例えば、銀行、信用組合及び貯蓄貸付組合については、これらの従来型のオンラインサービスは、勘定の支払い、資金の電子的な振替、口座収支報告書のレビューを含む。クレジットカード会社については、従来型のオンラインサービスは、勘定の支払い、取引のレビュー、口座収支報告書のレビュー、2つのクレジットカード間の残高の転送、信用限度額の増加の請求を含む。証券会社については、従来型のオンラインサービスは、口座情報の提供、ユーザの投資に関する情報の提供、オンライン取引のサポート、リアルタイムの相場の提供を含む。

【0039】

これらのウェブページは、プラットフォームプロバイダのサーバ106が直接生成してもよく、プラットフォームプロバイダからのバックエンドサポートを受けた金融機関のサーバ102が生成してもよい。バックエンドサポートは、金融機関のサーバ102が、ウェブページを生成して、ユーザのコンピュータ104を介してユーザに金融情報を表示するためのソフトウェア、サポート及び他のツールを含む。これらのツールは、ソフトウェアベースであってもよく、ハードウェアベースであってもよく、これらの両方であってもよい。

10

20

30

40

50

【0040】

また、プラットフォームプロバイダのサーバ106、又はプラットフォームプロバイダからのバックエンドサポートを受ける金融機関のサーバ102は、ガジェットを実行するためのプラットフォーム、及びガジェットが保存された金融情報にアクセスできるようにするためのインタフェースを提供する。各ガジェットは、プラットフォームプロバイダのサーバ106又は金融機関のサーバ102によって生成されるウェブポータル内で管理及び表示される。

【0041】

包括的に言えば、ガジェットは、図2に示すように、プラットフォームプロバイダのサーバ106（又は図10に示す具体例において説明するように、金融機関のサーバ102）において実行されるコンピュータプログラムであり、例えば、ポートレット又はサブレットである。様々な具体例では、ガジェットは、ユーザのコンピュータ104に表示されるコンテンツを生成する。例えば、ガジェットは、ウェブページサーバに提供され、ウェブページサーバによって（他のコンテンツと共に）ウェブページに挿入されるマークアップ言語及び／又はスクリプト言語等のコンテンツを生成することができ、このウェブページは、ユーザのコンピュータ上のウェブブラウザによる表示のために送信される。ガジェットは、一般的に利用可能な情報又はユーザ固有の情報に少なくとも部分的に基づいて、コンテンツを生成する。ガジェットは、一般的に利用可能な情報を保存でき、及びインターネット上の一般的に利用可能な情報にアクセスできる。ガジェットは、例えば、サーチエンジン、ポータルサイト及びデスティネーションサイトで用いられる標準的な技術によって、インターネット上で一般的に利用可能な情報にアクセスする。例えば、ガジェットは、AJAXウェブサービス又はRESTfulウェブサービスを用いて、1つ以上のウェブページ又はウェブサーバから情報を取り出すことができる。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバは、プラットフォームプロバイダが外部のサーバ又はサービスに向けて生成する呼出を監視及び調整する。

【0042】

ガジェットは、プラットフォームプロバイダによって提供されるインタフェースを用いて、プラットフォームプロバイダのサーバ106又は金融機関のサーバ102（ガジェットを実行している何れか）にユーザ固有の情報のための要求を送信することができる。このインタフェースは、情報を渡し、振る舞い（behavior）を引き起こすためのコマンドから構成され、プラットフォームプロバイダが開発者に提供するガジェット・ソフトウェア開発キット（gadget software development kit：ガジェットSDK）に含まれるドキュメンテーションに記述されているガジェット・アプリケーション・プログラミング・インタフェース（gadget application programming interface：ガジェットAPI）において特定される。また、ガジェットSDKは、開発者のためのツール及び多くのソフトウェア開発キットに共通の他の特徴を含むことができる。プラットフォームプロバイダのサーバ106又は金融機関のサーバ102によって提供されるユーザ固有の情報は、金融情報を含むことができる。

【0043】

ガジェットが提供できる機能の具体例としては、取引履歴に基づく割り引きの認識、消費の分析及び提案の提供、税目のエクスポート、医療費のエクスポート、経費報告書の生成、貯蓄の追跡、401／IRA／529の口座の監視、投資ポートフォリオツールの提供、項目別控除、利子配当所得、キャピタルゲイン／ロスのレポート(schedule A, B, & D report)の生成、マイレージの追跡、予想された経費と収入との間の差分の分析、ユーザによる負債の支払いの補助、結合された資産／負債チャートの生成、他のソースからのユーザ金融データのインポート、クレジットカード支払い計算機能の提供、ユーザの貯蓄目標の追跡、モーゲージ返済の判定、信用度（credit scores）の判定、自動評価（auto valuations）の判定、資産予測の判定、及びユーザの金融プロファイルに応じた保険の提案等が含まれる。また、この他のガジェット機能も想到できる。

【0044】

幾つかの具体例では、ガジェットは、例えば、ウェブページを介してユーザにコンテンツを表示することなくユーザの金融情報を監視又は変更するサービスをユーザに提供する。例えば、ガジェットは、ユーザの金融情報を定期的にスキャンし、ある要素、例えば、収支が低下したこと等を検出し、ユーザに直接送信されるテキストメッセージ又は電子メールメッセージによって、これをユーザに通知する。また、ガジェットは、自動支払いを行うことができ、例えば、ユーザの口座に十分な残高がある場合、ユーザの口座から毎月、ユーザの携帯電話料金を電子的に支払い、口座に十分な残高がない場合、まず、別の口座から資金の振替を行う。幾つかの具体例では、ユーザがガジェットを構成できるように、これらのガジェットによって生成されるコンテンツは、ウェブページを介して、少なくとも定期的にユーザに表示される。

10

【0045】

幾つかの具体例では、ガジェットは、プラットフォームプロバイダのサーバ又は金融機関のサーバ上で実行されるのではなく、サードパーティのウェブサイト又はユーザ自身のコンピュータ上で実行してもよい。これらの具体例では、ガジェットは、プラットフォームプロバイダのサーバ（又はプラットフォームプロバイダのサーバにサポートされた金融機関）に対し、必要な金融情報又は必要な金融処理（financial actions）を要求する。プラットフォームプロバイダのサーバ（又はプラットフォームプロバイダのサーバからサポートされた金融機関）は、要求された情報を提供し、又は要求された処理を行う前に、ガジェットがユーザの金融データにアクセスするために認証されているかを検証する。この検証は、例えば、ガジェットがプラットフォームプロバイダのサーバに提供するパスワード又はパスキーの検証を含むことができる。

20

【0046】

開発者は、コンピュータ108を用いてガジェットを開発する。開発者は、独立したサードパーティ、プラットフォームプロバイダ、金融機関又はユーザであってもよい。一実施の形態においては、開発者は、自らのコンピュータ108を用いて、プラットフォームプロバイダのサーバ106上で実行されるガジェットを開発する。変形例では、開発者は、自らのコンピュータ108を用いて、金融機関のサーバ102上で実行されるガジェットを開発する。開発者のコンピュータ108は、開発者が開発中のガジェットを保存する。開発者のコンピュータ108は、ネットワーク110を介して、プラットフォームプロバイダのサーバ106に完成したガジェットを送信できる。プラットフォームプロバイダのサーバ106は、例えば、ガジェットデータベースに完成したガジェットを保存する。

30

【0047】

このシステムによって、ユーザは、開発者が開発したガジェットを「購入」及び実行することができる。一実施の形態においては、プラットフォームプロバイダのサーバ106がガジェットを実行する。変形例では、金融機関のサーバ102がガジェットを実行する。何れの場合も、この文脈において「購入」とは、購入されたガジェットを適切なサーバ上で実行させ、ガジェットによって生成されたコンテンツを、サーバが生成するウェブページに組み込み、ユーザのコンピュータ上でユーザに表示させる権利の購入を意味する。また、「購入」は、ガジェットがユーザの金融情報にアクセスすることを許可するユーザによる暗黙の同意でもある。幾つかの具体例では、ユーザは、ユーザがガジェットを実行することを望む各サーバ毎にガジェットの個別のコピーを「購入」する必要がある。幾つかの具体例では、ユーザは、そのデータについてユーザがガジェットを実行することを望む各金融機関毎にガジェットの個別のコピーを「購入」する必要がある。

40

【0048】

ガジェットの実行は、ガジェットのコピーの呼出、サーバ上でのガジェットの実行、ガジェットへの金融情報の提供を含む、ガジェットAPIが提供するインタフェースを用いたガジェットとのやり取り、ガジェットからの出力の受信、ガジェットからの出力を含むウェブページの生成、ネットワーク110を介するユーザのコンピュータ104へのウェブページを含むデータの送信を含む。ガジェットは、ユーザの金融情報を保存するコンピュータシステム上に常駐しているので、ガジェットは、ユーザの金融情報を実質的にリア

50

ルタイムで利用でき、他のエンティティによって運営されているコンピュータシステムからインターネットを介してユーザの金融情報にアクセスする必要はない。幾つかの具体例では、ガジェットのコピーの呼出は、ガジェットの新たなコピーのインスタンス化を含む。幾つかの具体例では、ガジェットのコピーの呼出は、既に実行されているガジェットのコピーの呼出を含む。

【0049】

幾つかの具体例では、ユーザは、自らのコンピュータ104を用いて、プラットフォームプロバイダのウェブページを介して、ガジェットにアクセスする。他の具体例では、ユーザは、自らのコンピュータ104を用いて、金融機関のウェブページを介して、ガジェットにアクセスする。希望の機能を有するガジェットを選択することによって、ユーザは、自らの経験をカスタマイズできる。各ガジェットは、プラットフォームプロバイダによって保証されているので、ユーザは、ガジェットを用いて自らの金融情報に安心してアクセスできる。

【0050】

また、このシステムによって、プラットフォームプロバイダ及び金融機関は、より多くのオプションをユーザに提供できる。プラットフォームプロバイダ及び金融機関は、ユーザの金融情報にアクセスできることはあるが、ユーザが望むと予想される全ての機能を提供するコンピュータプログラムアプリケーションを作成するリソースは有していない。更に、プラットフォームプロバイダ及び金融機関がこれらのリソースを有していたとしても、全てのアプリケーションが全てのユーザにとって好ましいものであるとは限らない。オンライン金融の世界で享受したいサービスは、ユーザ毎に異なる。例えば、ユーザによっては、自らの年金口座の監視を補助する高度なツールを必要とする。また、予算超過が発生しないように補助する使い易いツールを求めているユーザもいる。開発者が生成し及びユーザが選択したガジェットの組合せは、カスタマイズされた環境内でより多くのオプションをユーザに提供できることを意味する。

【0051】

また、このシステムは、新たなビジネスモデルを提供する。ユーザへのガジェットの販売の収益は、開発者、プラットフォームプロバイダ及び金融機関の全てに分配することができる。このシステムによって、プラットフォームプロバイダ及び金融機関は、ユーザとの既存の関係を活用して、それぞれの収入を高めることができる。

【0052】

図2は、第1の実施の形態の例示的アーキテクチャを示している。

【0053】

プラットフォームプロバイダは、1つ以上のサーバ204を有している。図2には1つのサーバしか示していないが、複数のサーバを使用してもよい。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ204の少なくとも1つは、プログラミング可能な汎用コンピュータである。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ204の少なくとも1つは、サーバラック内の1つ以上のコンピュータから構成される。

【0054】

プラットフォームプロバイダのサーバ204は、ガジェットデータベース206を保存する。ガジェットデータベース206は、開発者のコンピュータ236からプラットフォームプロバイダのサーバ204に送信されたガジェットに関する情報、例えば、ガジェット自体、ガジェットの名称、ガジェットの開発者、ガジェットの特徵及びガジェットの価格を保存する。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ204は、金融情報レポジトリ208も保存する。金融情報レポジトリ208は、収集された個々のユーザの金融情報を保存する。

【0055】

プラットフォームプロバイダのサーバ204は、複数のコンピュータプログラムを実行する。幾つかの具体例では、サーバは、オプションのガジェットSDKグラント212、保証システム214、データエンジン216、ストアジェネレータ220を含むウェブペ

ージジェネレータ 2 1 8、及びガジェットランナ 2 2 2 を実行する。

【0 0 5 6】

ガジェット S D K グランタ 2 1 2 は、開発者にガジェット S D K へのアクセスを許可するかを判定するコンピュータプログラムである。保証システム 2 1 4 は、ガジェット保証で用いられるコンピュータプログラムである。データエンジン 2 1 6 は、金融機関のサーバ 2 4 6 及びウェブページから個々のユーザに関する金融情報を抽出及び収集するコンピュータプログラムである。幾つかの具体例では、データエンジン 2 1 6 は、抽出された金融情報を金融情報レポジトリ 2 0 8 に保存する。

【0 0 5 7】

ウェブページジェネレータ 2 1 8 は、1 つ以上のウェブページを生成するコンピュータプログラムである。ストアジェネレータ 2 2 0 は、ガジェットをユーザに販売するためのウェブページを生成するコンピュータプログラムである。

【0 0 5 8】

ガジェットランナ 2 2 2 は、プラットフォームプロバイダのサーバ上でガジェットを実行するコンピュータプログラムである。ガジェットの実行は、ガジェットのインスタンス化又はロード、及びインタフェースを介してのガジェットとのやり取りを含む。このインタフェースによって、ガジェットとサーバとの間で、コマンド及びデータを相互に両方向で受け渡すことができる。インタフェースを介するガジェットとのやり取りは、ガジェットからの要求の受信、要求された金融情報のガジェットへの送信、ガジェットからの出力を含むデータの受信、ユーザに表示されるウェブページに組み込まれるガジェットの出力を含むデータのウェブページジェネレータ 2 1 8 への送信を含むことができる。

【0 0 5 9】

開発者は、通常、プログラミング可能な汎用コンピュータ 2 3 6 を有している。開発者は、コンピュータ上で開発ソフトウェア 2 3 8 を使用して、1 つ以上のガジェットを開発し、これらをプラットフォームプロバイダのサーバ 2 0 4 に送信する。幾つかの具体例では、開発ソフトウェアは、ガジェット S D K を含む。

【0 0 6 0】

ユーザ 2 3 8 は、通常、プログラミング可能な汎用コンピュータ 2 4 0 を有する。ユーザは、このコンピュータ上でウェブブラウザ 2 4 2、例えば、マイクロソフト・インターネット・エクスプローラ (Microsoft Internet Explorer：商標) を実行する。ウェブブラウザ 2 4 2 は、プラットフォームプロバイダが運営するサーバから 1 つ以上のウェブページを受け取り、このウェブページをユーザに提示する。ユーザへのウェブページの提示は、コンピュータモニタ又は他のディスプレイデバイスにウェブページを表示することを含むことができる。またウェブページの提示は、ユーザに情報を伝達する他のあらゆる手法、例えばウェブページに対応する音の出力、又はウェブページに対応する触覚フィードバック (haptic feedback) の提供を含むことができる。

【0 0 6 1】

金融機関は、1 つ以上のサーバ 2 4 6 を有する。図 2 には 1 つのサーバしか示していないが、複数のサーバを使用してもよい。幾つかの具体例では、金融機関サーバ 2 4 6 の少なくとも 1 つは、プログラミング可能な汎用コンピュータである。幾つかの具体例では、金融機関サーバ 2 4 6 の少なくとも 1 つは、サーバラック内の 1 つ以上のコンピュータから構成される。

【0 0 6 2】

金融機関のサーバ 2 4 6 は、金融情報 2 4 8 のストアを有している。金融情報のストアは、個々のユーザに関係する金融情報を含む。オプションとして、金融機関サーバは、ガジェット認証コンピュータプログラム (gadget authorizer computer program) 2 5 0 を実行する。ガジェット認証プログラムは、ユーザが特定のガジェットを見ることができるようにするか否かを判定する。

【0 0 6 3】

図 3 は、プラットフォームプロバイダのサーバの例示的アーキテクチャ 3 0 0 の詳細図

10

20

30

40

50

である。図 3 に開示されている機能を実現するために、1 つ以上のサーバを組み合わせてもよい。図 3 に示すように、プラットフォームプロバイダのサーバは、コンテンツ管理システム 301 を実行する。プラットフォームツール 303、データエンジン 305 及び電子商取引サーバ 307 は、全て、コンテンツ管理システム 301 の上位で実行される。

【0064】

コンテンツ管理システム 301 は、サーバによって提供されるウェブページのコンテンツを管理する。コンテンツは、テキスト、構成パラメータ、及び金融機関がユーザの経験を制御できるようにするための他の設定を含むことができる。コンテンツ管理システム 301 は、ユーザのコンピュータ 104 に送信されるウェブページ又は他の通信をブランド化するため必要なデータを含むことができる。例えば、コンテンツ管理システムは、ウェブページの生成で使用するために、1 つ以上の金融機関と、各金融機関のロゴのカラーコード及び／又はグラフィック画像とを関連付けるデータベースを含むことができる。コンテンツ管理システム 301 は、ウェブページを他言語で表示するために必要なデータを含むことができる。幾つかの具体例では、コンテンツ管理システム 301 は、ウェブページコンテンツをどのようにユーザに表示するかを制御する単一の制御点として機能する。

【0065】

データエンジン 305 は、ユーザに関する金融情報を抽出及び収集するために使用される。データエンジンは、1 つ以上のエージェントを実行してもよい。エージェントは、例えば、スクリーンスクレイピングによって、ユーザに関する金融情報を抽出して収集するコンピュータプログラムである。また、エージェントは、例えば、ユーザ取引の実行等、更なるタスクを行うことができる。収集された金融情報は、データエンジン 305、例えば、関連型データベースに保存できる。

【0066】

プラットフォームツール 303 は、データエンジンをサポートする。幾つかの具体例では、プラットフォームツールは、ウェブサイトを横断して抽出すべきデータを検索し、及びデータエンジンエージェントを監視及びサポートするためのツールを提供する。また、プラットフォームツールは、アグリゲーションサービスを提供し、及び遠隔サイトに保存されているデータへのアクセスをサポートすることができる。また、プラットフォームツールは、抽出されたデータに対する演算のためのサポートを提供できる。

【0067】

プラットフォームサービス 311 は、プラットフォームツール 303 及びデータエンジン 305 の上位で実行される。プラットフォームサービス 311 は、プラットフォームツール及びデータエンジンに保存されている情報にアクセスするためのコマンドのインタフェースを提供する。

【0068】

電子商取引サーバ 307 は、プラットフォームプロバイダのサーバが生成するガジェットストアを補強する。電子商取引サーバは、従来の電子商取引サーバが提供する、他の製品の販売のための通常の機能も提供するが、ガジェットを販売する機能も備えている。この機能は、例えばガジェットのリストを、関連する情報、例えば、価格等と共に表示及びソートすること、ユーザが過去に購入したガジェットの履歴を作成すること、ユーザ入力からガジェットの順位 (ranking) を生成すること、如何なるガジェットが入手可能であるかをカタログ化すること、ストアを構成するウェブページ上でのユーザの活動を追跡すること、ウェブページストアに対してユーザが行うカスタマイズをサポートすること、ユーザがストアを巡回しながら、購入のために複数のガジェットを選択することができるように、ショッピングカート機能をサポートすることを含むことができる。

【0069】

また、コンテンツ管理システム 301 の上位では、監視システム 309 も実行される。監視システムは、プラットフォームプロバイダのサーバ上のコンピュータプログラムの振る舞いを監視する。

【0070】

プラットフォームプロバイダAPI 313は、サーバプログラム及びアプリケーションが基底のツールにアクセスできるようにするためのインタフェースとして機能する。プラットフォームプロバイダAPI 313は、サーバ上で実行されるコンピュータプログラムと、プラットフォームサービス311との間で、情報及びコマンドをどのように受け渡すかを指定する。

【0071】

ポータルテクノロジー315は、プラットフォームプロバイダのサーバが生成するポータルを制御する。幾つかの具体例では、ポータルテクノロジーは、ガジェットを実行する。幾つかの具体例では、ポータルテクノロジー315は、コンテンツ領域と、コンテンツ領域に情報を埋め込むために使用されるコマンドとによってポータルページを定義するアプリケーション・プログラミング・インタフェース(application programming interface: API)と共に標準のポータルアーキテクチャを提供する。ポータルテクノロジーは、ポータルによって表示される内容に関する抽象化レイヤを提供する。

10

【0072】

ガジェットAPI 317は、プラットフォームプロバイダアプリケーション319、プラットフォームプロバイダガジェット321及び開発者ガジェット323が、プラットフォームプロバイダのサーバと情報及びコマンドをどのように交換できるかを指定するインタフェースである。

【0073】

ストアジェネレータ325は、ガジェットストアウェブページを生成し、ポータルテクノロジー315を介して電子商取引サーバ307とやり取りする。

20

【0074】

図4は、プラットフォームプロバイダのサーバ402、金融機関のサーバ404、ユーザのコンピュータ406及び開発者のコンピュータ408がネットワーク410を介して接続されている第1の実施の形態における例示的な情報フローを示す。ここでは、1つのプラットフォームプロバイダのサーバ、1つの金融機関のサーバ、1つのユーザのコンピュータ及び1つの開発者のコンピュータのみを示しているが、各パーティは、複数のコンピュータを使用してもよい。

【0075】

開発者は、自らのコンピュータ408を用いて、ガジェットSDKにアクセスするための要求を示すデータをプラットフォームプロバイダのサーバ402に送信する。プラットフォームプロバイダのサーバ402は、この要求を示すデータを受信すると、オプションとして、この要求を要求のリストに保存する。そして、プラットフォームプロバイダは、スクリーニングプロセスを適用して、サーバ402が開発者のコンピュータ408にガジェットSDKを送ることを許可するか否かを判定する。

30

【0076】

幾つかの具体例では、スクリーニングプロセスは、ガジェットSDKへのアクセスを、ある基準を満たす開発者に制限するアプリケーションプロセスを含む。例えば、プラットフォームプロバイダは、金融犯罪の前科がある開発者については、SDKへのアクセスを拒否することができる。スクリーニングプロセスは、開発者からの情報の収集及び開発者からの手数料の徴収を含むことができる。他の具体例として、スクリーニングプロセスは、開発者に対して、プラットフォームプロバイダに口座を作成することを要求してもよい。口座の作成は、例えば、ユーザ名及びパスワードを作成し、プラットフォームプロバイダに何らかの情報を提供することを含むことができる。例えば、開発者に対し、氏名、住所、電子メールアドレス及び電話番号を要求してもよい。また、幾つかの具体例では、開発者は、開発者がプラットフォームプロバイダの要求に従うことを示す契約にサインする必要がある。

40

【0077】

他の具体例として、全ての開発者がガジェットSDKに自由にアクセスできるようにしてもよい。

50

【0078】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、SDKグラントコンピュータプログラムを実行して、開発者の要求を許可（grant）するか否かを自動的に判定する。他の具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、人間、例えば、プラットフォームプロバイダの従業員から、開発者の要求を許可するか否かに関する判定を示す入力を受け取る。何れの場合も、プラットフォームプロバイダのサーバ402上のデータベースは、ガジェットSDKを要求した各開発者の識別及び連絡先情報、並びに開発者がガジェットSDKへのアクセスを許可されているか否かを示すデータを保存できる。

【0079】

プラットフォームプロバイダ又はプラットフォームプロバイダのサーバ402上で実行されるSDKグラントコンピュータプログラムが、アクセスを許可すると判定した場合、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、SDK、又は開発者のコンピュータ408がどのようにしてSDKにアクセスできるかに関する情報を含むデータを送信する。開発者のコンピュータ408は、このデータを保存してもよい。

【0080】

そして、開発者は、ガジェットSDKを用いて、プラットフォームプロバイダのサーバで実行されるガジェットを開発する。開発は、開発者のコンピュータ408を用いて行われ、開発者のコンピュータ408は、ガジェットを保存する。

【0081】

幾つかの具体例では、開発者がガジェット上で開発を開始する前に、開発者は、プラットフォームプロバイダとの開発パートナーになることを契約する。開発パートナーとしての契約手続きの一部として、開発者に対し、開発者とプラットフォームプロバイダとの間の金融協定の条件、及び開発者によって開発されるガジェットについて、何が許可され、何が許可されないかを特定する契約書にサインすることを要求してもよい。

【0082】

また、開発パートナーに対して、プラットフォームプロバイダのサーバ402に追加的情報を提供することを要求してもよい。この情報は、例えば、電子メールアドレス、電話番号及び支払い口座を含むことができる。支払い口座とは、自らが開発したガジェットの対価を受け取ることを望む開発者の金融機関口座である。

【0083】

プラットフォームプロバイダのサーバ402は、アイデンティティ検証目的のためにこの情報を使用することができる。例えば、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、電子メール検証手続き及び／又は電話番号検証手続きを開始してもよい。これらの手続きは、指定された電子メールアドレス又は電話番号を用いて開発者に情報を送信し、開発者が受信した情報をプラットフォームプロバイダのサーバに返信することによって、開発者に自身のアイデンティティを確認することを要求することを含むことができる。例えば、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、検証コード及び検証ウェブサイトを含む情報を送信することができる。開発者は、検証ウェブサイトを訪問し、検証コードを入力して、自らのアイデンティティを証明する必要がある。

【0084】

他の具体例として、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、開発者によって提供された口座情報に基づいて、検証プロセスを開始してもよい。例えば、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、提供された口座情報に基づいて、開発者の信用度を判定する信用調査手続きを開始してもよい。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、開発者が検証される前に、開発者の信用度がある閾値を満たしていること、例えば閾値を超えていることを要求する。他の具体例として、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、提供された口座情報に基づいて、開発者の身元調査手続きを開始してもよい。そして、このプラットフォームプロバイダのサーバ402は、この身元調査手続きの結果を分析して、開発者に犯罪歴がないことを確認した後に、開発者を検

10

20

30

40

50

証する。

【0085】

また、例えば、エキファックス社 (Equifax, Inc) 等のアイデンティティ検証サービスを利用して、他のアイデンティティ検証手続きを行ってもよい。

【0086】

一旦、開発者が開発パートナーになると、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、開発を補助するための様々なツールを開発者に提供できる。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、ユーザが興味を示したガジェットの特徴 (gadget features) をリスト化するガジェットウィッシュリスト (gadget wishlist) を維持する。ガジェットウィッシュリストは、オプションとして、例えば、ウィッシュリストに

10

【0087】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、ユーザインタフェースを生成し、このユーザインタフェースを開発者のコンピュータ408に送信する。ユーザインタフェースは、詳細事項と共に、開発者が現在如何なるアプリケーションを開発しているか、及びオプションとして、それらのアプリケーションの状態を特定する。

【0088】

また、幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、バグデータベースを維持する。バグデータベースは、バグ、及び開発者のアプリケーションのユーザが提出した他のサービス要求を含む。開発者は、バグデータベースを用いて、ユーザのバグ報告に対する応答を管理及び制御することができる。

20

【0089】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバは、サンドボックス検査環境 (sandbox testing environment) を提供する。サンドボックス検査環境は、プラットフォームプロバイダのサーバ上で実行され、開発者が開発中のガジェットをアップロードして実行できる検査環境である。検査環境は、プラットフォームプロバイダのサーバ402において、通常、ガジェットが実行される条件を模倣する。幾つかの具体例では、サンドボックス検査環境は、ユーザのために保証され、販売されたガジェットを実行するシステムと同じシステムの一部である。他の具体例では、サンドボックス検査環境は、独立したシステムの一部である。

30

【0090】

開発者は、サンドボックス検査環境において、様々な検査データソースから受信したデータを用いて、ガジェットを検査することができる。幾つかの具体例では、検査データは、開発者自身の口座データである。オプションとして、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、ユーザが自らの口座データにおいて、ダミーの口座エントリを作成できるようにしてもよい。これによって、ユーザは、ガジェットに関係する問題から自らの現実の口座を保護することができる。また、これによって、ユーザは、特定の検査シナリオに特化した目的を有する検査口座を作成することができる。例えば、開発者は、特定の残高を下回るユーザ口座に対してガジェットがどう振る舞うかに関心がある場合、特定の残高を下回るダミー口座エントリを作成して、この口座を用いてガジェットを検査することができる。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402がガジェットを検査することができる検査口座データを開発者に提供してもよい。例えば、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、1人以上の仮想ユーザに対応する仮想口座データ及びこれらの仮想ユーザの1つ以上の仮想口座のストアを維持し、検査の間、ガジェットがこの仮想口座データにアクセスするようにしてもよい。

40

【0091】

また、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、開発者にアプリケーションガイドラインを提供できる。アプリケーションガイドラインは、例えば、プラットフォームプロバイダのサーバ402上に保存される1つ以上の文書であって良く、アプリケーション

50

ガイドラインは、プラットフォームプロバイダのサーバ402で実行されるガジェットに対する要求を指定する。この要求は、例えば、プラットフォームプロバイダのサーバ402上で実行されるガジェットが満たすべき特定の要求、及びガジェットに許可されない特定の禁止された動作を含むことができる。また、ガイドラインは、要求、例えば、開発者が使用する必要がある特定の技術、ガジェットの最大のサイズ、及びガジェットについて開発者が指定できる属性のリストを含むことができる。この属性は、例えば、ガジェットが（例えば、米国障害者法（Americans with Disabilities Act）に述べられている）障害を有するユーザの要求に適合するかを示す情報、又はユーザによるガジェットの使用の基準となる開発者固有の用語及び条件のためのウェブアドレス等を含むことができる。

【0092】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、開発者が相互に、又はプラットフォームプロバイダの従業員に質問できるフォーラムを開催する。フォーラムは、例えば、プラットフォームプロバイダのサーバ402がホストするウェブベースのフォーラムであってもよい。開発者及びプラットフォームプロバイダの従業員は、例えば、ユーザ名及びパスワードを用いてフォーラムにログインできる。幾つかの具体例では、フォーラムは、例えば、フォーラムの質問を全ての開発者及び従業員に投稿できる公共セクション、及びフォーラムの質問をプラットフォームプロバイダの従業員のみを投稿できるプライベートセクション等の異なるセクションを有する。このようにフォーラムを複数のセクションに分割することによって、プラットフォームプロバイダは、開発者が質問するための秘密の環境を提供することができる。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダの従業員は、フォーラムを監視し、開発者のガジェットのアイデアがプラットフォームプロバイダのアプリケーションガイドラインに違反している場合、その旨を開発者に通知することができる。

【0093】

一旦、開発者が自らのガジェットの検査を終了すると、開発者は、例えば、プラットフォームプロバイダが提供する標準コードをガジェットに組み込むことによって、他のユーザデータについてガジェットを実行する準備を行うことができる。そして、開発者のコンピュータ408は、ネットワーク410を介して、プラットフォームプロバイダのサーバ402にガジェットを送信する。これは、従来型のウェブベースのアップロードインタフェースを介して、プラットフォームプロバイダのサーバ402にガジェットをアップロードすることを含むことができる。幾つかの具体例では、また、開発者のコンピュータ408は、開発者が設定したガジェットの価格を示すデータを送信する。幾つかの具体例では、ガジェットの価格を示すデータは、ガジェットの単一の価格を示す。幾つかの具体例では、ガジェットの価格を示すデータは、段階的な価格構成を示し、例えば、ガジェットの「ライト」バージョンが0.99ドル、ガジェットの「フル」バージョンが9.99ドル、ガジェットの「ライト」バージョンからガジェットの「フル」バージョンへのアップグレードが9.00ドル等としてもよい。ガジェットの「ライト」バージョンは、ガジェットの「フル」バージョンの一部（全部ではない）の特徴のみを有している。また、幾つかの具体例では、開発者のコンピュータ408は、例えば、特徴リスト、試供版が利用可能か、オプションがある場合、いかなるアップグレードオプションが利用可能か、販売されるガジェットへのアクセスのタイプ等、ガジェットに関する追加的情報を含むデータを送信する。アクセスのタイプでは、例えば、ユーザがガジェットに無制限にアクセスできること、ユーザがガジェットの使用に基づく料金を支払うこと、又はユーザが特定の日付まで、ガジェットに無制限にアクセスできること等を指定できる。また、幾つかの具体例では、開発者のコンピュータ408は、ガジェットが「ベータ版」であることを示すデータを送信する。「ベータ版」のガジェットとは、未だ開発中であり、完全な検査が終了していない可能性があるガジェットを意味する。

【0094】

プラットフォームプロバイダのサーバ402は、開発者のコンピュータ408から、ガジェット及び何らかの付随データを受信する。ガジェット及び付随データは、プラットフ

10

20

30

40

50

フォームプロバイダのサーバ402において、例えば、ガジェットデータベースに保存される。

【0095】

そして、プラットフォームプロバイダは、ガジェットを検査し、ガジェットが安全に実行される場合、ガジェットを保証する。幾つかの具体例では、この検査は、以下のような3つの目的を有する。(1)ガジェットが開発者の要求通りに動作し、ユーザの金融情報を危険に晒さないことを確認する。(2)プラットフォームプロバイダのサーバに障害を引き起こすリスクのあるガジェットを排除する。(3)ガジェットの性能を解析する。幾つかの具体例では、最初の2つの検査のみが実行される。

【0096】

検査は、開発者の身元情報を収集及び解析すること、ガジェットの堅牢性を解析すること、ガジェットが開発者による機能の要求を満たしているかを解析すること、及びガジェットによって引き起こるセキュリティ又はプライバシーの問題を解析することを含んでいてもよい。

【0097】

幾つかの具体例では、検査は、人間による入力、例えば、プラットフォームプロバイダの従業員によるガジェットを保証するか否かに関する入力を含む。この具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、保証プログラムを介して、ガジェットを保証すべきか否かを示す入力を人間から受け取る。

【0098】

幾つかの具体例では、保証は、保証プログラムによって少なくとも部分的に自動化される。例えば、ガジェットを自動的に実行して、プラットフォームプロバイダのサーバに障害を引き起こす、又はユーザによる許可なしでユーザ情報を送信してしまう等の問題を監視することができる。

【0099】

例えば、ガジェットが要求通りに動作するか否かの判定は、プラットフォームプロバイダの1人以上の従業員が行うこともできる。これらの従業員は、コードを解析し、及びガジェットを実行して、機能が要求された通りのものであるか否かを判定してもよい。また、これらの従業員は、隠された抜け穴(trap doors)又は開発者若しくはサードパーティが、ユーザの金融口座を権限なく制御できるようにしてしまう他の悪意があるコードがないかについて、コードを解析することができる。また、例えば、ガジェットを実行して、ユーザ情報の権限のない送信又はユーザ口座に対する権限のない動作を自動的に監視することによって、この処理も自動化できる。

【0100】

他の具体例として、ガジェットがプラットフォームプロバイダのサーバ402に障害をもたらすか否かに関する判定は、プログラムを実行及び解析し、メモリ使用量、ディスク要求、及びプログラムが無限ループに陥ることがないかを判定する従来のソフトウェアプログラムを用いて行ってもよい。これに代えて又はこれに加えて、プラットフォームプロバイダの従業員は、ガジェットのコードを手動で解析してもよい。

【0101】

更に他の具体例として、プログラムを解析し、例えば、プログラムがシステムリソースを非効率的に使用し、又は非効率的なシステム呼出を行うことがないかを判定する従来のソフトウェアプログラムを用いて、ガジェットの性能が十分であるか否かに関する判定を行うことができる。これに代えて又はこれに加えて、プラットフォームプロバイダの従業員がガジェットのコードを手作業で解析してもよい。

【0102】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダは、幾つかの環境のみに限定して、ガジェットを使用することを保証できる。例えば、開発者がガジェットに「ベータ版」としてのマークを付した場合、プラットフォームプロバイダは、「ベータ版」ガジェットの認証を希望することを明示した金融機関のためだけに、又は「ベータ版」ガジェットの実

10

20

30

40

50

行を希望することを明示したユーザによる使用のためだけにこのガジェットを保証することができる。

【0103】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、開発者のコンピュータ408にデータを送信して、ガジェットが保証されたか否か、及びオプションとして、どのような環境についてガジェットが保証されたかを開発者に通知する。幾つかの具体例では、ガジェットが保証されていない場合（又は全ての環境について保証されていない場合）、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、開発者のコンピュータ408にデータを送信して、ガジェットが保証されていないことを開発者に通知する。幾つかの具体例では、このデータは、ガジェットが保証されなかった理由に関する説明を含むことができる。この説明は、例えば、上述した3つの要因のうち、どの要因でガジェットが失格したかの識別、ガジェットが失格した各特定の検査の識別又はガジェットが保証されなかった理由の概要であってもよい。この説明は、オプションとして、保証を受けるためにはガジェットをどのように変更すればよいかについての提案を含んでもよい。

10

【0104】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、同じガジェットの変更されたバージョンが、保証のために、いつアップロードされたかを追跡するために、バージョン管理フレームワーク (versioning framework) を維持する。

【0105】

プラットフォームプロバイダのサーバ402は、ガジェットが保証されていることを示すデータをガジェットデータベースに保存する。幾つかの具体例では、保証されたガジェット自体をガジェットデータベースに保存する。他の具体例では、ガジェットにする情報を示すデータを、ガジェットデータベースに保存する。ガジェットに関する情報は、例えば、ガジェットがどこに保存されているか、どの金融機関がガジェットを認証したか、誰がガジェットを開発したか、ガジェットの価格、ガジェット特徴リスト、及びガジェットを使用するためにどのユーザが認証されているかを含むことができる。また、ガジェットに関する情報は、プラットフォームプロバイダのサーバ402が開発者のコンピュータ408からガジェットと共に受信したデータを含むことができる。

20

【0106】

そして、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、保証されたガジェットに関する情報を示すデータを金融機関のサーバ404に送信する。この情報は、例えば、ガジェットの開発者、ガジェットの価格、ガジェットの機能、共同ブランド (co-branding) がある場合、ガジェットの共同ブランド及びガジェット自体を含むことができる。

30

【0107】

金融機関は、プラットフォームプロバイダによって保証されたどのガジェットを認証するかを決定する。金融機関は、適切と考えられる如何なる基準を用いて、どのガジェットを認証するかを決定してもよい。この基準は、競合する金融機関によって開発又はブランド化されたガジェットを認証しない、金融機関自らが作成したガジェットと競合するガジェットを認証しない、金融機関自らが提供するサービスと競合するガジェットを認証しない、及び金融機関の名称でブランド化されたガジェットのみを認証する等を含むことができる。

40

【0108】

幾つかの具体例では、検査は、人間、例えば、金融機関の従業員による、ガジェットを認証する否かに関する入力を含む。この具体例では、金融機関のサーバ404は、ガジェットを認証するか否かを指示する人間による入力を受け取る。オプションとして、金融機関は、そのサーバ404上のガジェット認証プログラムを介して、認証プロセスを少なくとも部分的に自動化できる。例えば、ガジェットに関する情報を解析し、競合する金融機関によって開発されたガジェットを拒否することができる。

【0109】

ガジェットを認証する決定を示すデータは、金融機関のサーバ404に保存してもよく

50

、プラットフォームプロバイダのサーバ402に直接送信してもよい。

【0110】

金融機関は、プラットフォームプロバイダのサーバ402に対し、認証することを選択したガジェットを通知する。この通知は、様々な手法で行うことができ、例えば、金融機関のサーバ404からプラットフォームプロバイダのサーバ402に電子メールを送信することによって通知を行ってもよく、プラットフォームプロバイダのサーバ402が生成し、金融機関のサーバ404に提供されたウェブページ上のインタフェースを介して通知を行ってもよい。

【0111】

幾つかの具体例では、各ガジェットについて明示的な認証の決定を受け取るのではなく、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、金融機関のサーバ404から基準を受け取ってもよい。これらの規準は、金融機関が、ガジェットを認証するか否かを決定する際に何を考慮するかを特定する。そして、プラットフォームプロバイダが、金融機関に代わって、これらの規準を適用してもよい。

【0112】

プラットフォームプロバイダのサーバ402は、特定の金融機関404によって特定のガジェットが承諾されたことを示すデータをサーバ上のガジェットデータベースに保存する。

【0113】

幾つかの具体例では、ガジェットが保証された後、開発者は、ガジェットを削除することを選択することができる。例えば、開発者は、開発者コンピュータ408を用いて、プラットフォームプロバイダのサーバ402が生成したウェブページを閲覧することができる。このウェブページは、開発者が開発したガジェットをリストとして表示でき、開発者が販売リストからガジェットを削除するためのメカニズムを含むことができる。開発者がガジェットの削除を望む場合、開発者は、ウェブページ内のメカニズムを用いて、ガジェットを削除することを示すデータをプラットフォームプロバイダのサーバ402に送信する。そして、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、このガジェットを削除することができる。

【0114】

ユーザは、プラットフォームプロバイダのサーバ402上のウェブページジェネレータコンピュータプログラムによって生成されたウェブページを介して、プラットフォームプロバイダとやり取りする。ウェブページジェネレータは、ウェブページを生成する。そして、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、ネットワーク410を介して、ユーザのコンピュータ406にウェブページを含むデータを送信する。ユーザのコンピュータ406は、ウェブページを含むデータを受信し、ウェブブラウザにおいて、このウェブページをユーザに表示する。ユーザのコンピュータ406は、ユーザからの選択及び他の入力を受け、ネットワーク410を介して、プラットフォームプロバイダのサーバ402にユーザの選択の通知を送信する。

【0115】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402が生成したウェブページを閲覧するために、ユーザのコンピュータ406は、ネットワーク410を介して、プラットフォームプロバイダのサーバ402にログイン情報を含むデータを送信する。ログイン情報は、何らかのユーザ識別情報を含む。例えば、ユーザ識別情報は、ユーザのコンピュータのMACアドレス又はユーザ名及びパスワードであってもよい。プラットフォームプロバイダのサーバ402は、ユーザのコンピュータ406からログイン情報を含むデータを受け取る。そして、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、ログイン情報を使用して、ユーザのアイデンティティを判定及び検証する。

【0116】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402が生成したウェブページを閲覧するために、ユーザのコンピュータ406は、ネットワーク410を介して、

10

20

30

40

50

金融機関のサーバ４０４にログイン情報を送信する。そして、金融機関のサーバ４０４は、ネットワーク４１０を介してプラットフォームプロバイダのサーバ４０２に識別検証メッセージ（authentication message）を含むデータを送信する。プラットフォームプロバイダのサーバ４０２は、識別検証メッセージを用いて、ユーザのアイデンティティを判定及び検証する。

【０１１７】

一旦、プラットフォームプロバイダのサーバ４０２がユーザのアイデンティティを検証すると、ユーザは、自らのコンピュータ４０６を用いて、プラットフォームプロバイダのサーバ４０２が生成し、ネットワーク４１０を介してユーザのコンピュータ４０６に送信された様々なウェブページをロードすることができる。プラットフォームプロバイダのウェブページにより、ユーザは、少なくとも、１つ以上の金融機関における自らの金融情報を確認し、ガジェットを実行し、ガジェットストアからガジェットを購入することができる。また、ユーザが更なるオプションを利用できるようにしてもよい。

10

【０１１８】

ユーザは、例えば、プラットフォームプロバイダのサーバ４０２が生成したウェブページの１つのダッシュボードタブを介して、利用可能なガジェットを実行できる。ダッシュボードタブは、ユーザが同時に複数のガジェットを実行できるように構成可能な画面を有している。幾つかの具体例では、ユーザ要求に応じて、購入されたガジェットを実行できる。ユーザのコンピュータ４０６が、ガジェットを実行する指示を受け取ると、コンピュータ４０６は、プラットフォームプロバイダのサーバ４０２に実行通知（run notification）を送信する。プラットフォームプロバイダのサーバ４０２は、実行通知の受信に応じて、ガジェットランナコンピュータプログラムを用いて、ガジェットを実行する。プラットフォームプロバイダのサーバ４０２は、ガジェットからの出力を含むウェブページを生成する。プラットフォームプロバイダは、ウェブページを表すデータをユーザのコンピュータ４０６に送信する。そして、ユーザのコンピュータ４０６は、このウェブページをユーザに表示する。幾つかの具体例では、購入されたガジェットは、例えば、ガジェットへのポータルを含むウェブページが生成される都度、プラットフォームプロバイダのサーバ４０２上で自動的に実行される。

20

【０１１９】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダが保証し、金融機関が認証し、ユーザが購入したガジェットのみをプラットフォームプロバイダのサーバ４０２上で実行できる。

30

【０１２０】

プラットフォームプロバイダのサーバ４０２は、ソフトウェア又はハードウェアインタフェースを介して、例えば、ガジェットＡＰＩで指定されたコマンドを介して、ガジェットのコピーを呼び出し、システムリソースをガジェットに提供し、ガジェットと通信することによってガジェットを実行する。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ４０２は、ガジェットＡＰＩ（又はガジェットＡＰＩが複数のＡＰＩから構成されている場合は特定のＡＰＩ）の特定の一部分のみに所与のガジェットアクセスを許可する。プラットフォームプロバイダのサーバ４０２は、例えば、ガジェットが登録されたときに開発者によって提供されたガジェットの記述からガジェットＡＰＩの必要な部分を判定することができる。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバは、ガジェットがアクセスすることが許可されるＡＰＩ又はＡＰＩの部分を開発者に通知する。これは、例えば、プラットフォームプロバイダのサーバが開発者のコンピュータにデータを送信して、開発者に提示することによって行うことができる。ＡＰＩへのアクセス権をこのように制限することによって、プラットフォームプロバイダのサーバは、不正なガジェットがシステムに障害を引き起こすリスクを低減することができる。

40

【０１２１】

幾つかの具体例では、ガジェットのコピーの呼出は、ガジェットのコピーのインスタンス化を含む。幾つかの具体例では、ガジェットのコピーの呼出は、既にプラットフォーム

50

プロバイダのサーバ上で実行されているガジェットのコピーの呼出を含む。

【0122】

ガジェットがプラットフォームプロバイダからユーザ固有の金融情報を必要とする場合、ガジェットは、ガジェットAPIが指定するコマンドを用いてプラットフォームプロバイダのサーバ402にこの情報の要求を送信する。プラットフォームプロバイダのサーバ402は、要求を受信し、そのデータエンジンコンピュータプログラムを用いて、必要な情報を収集する。そして、プラットフォームプロバイダのコンピュータ402は、必要な情報をガジェットに送信する。

【0123】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402上のデータエンジンコンピュータプログラムは、ユーザ固有の情報のためのガジェット要求に応じて、オンザフライ方式で、ユーザ固有の情報を収集する。他の具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402上のデータエンジンプログラムがユーザ固有の情報を予め収集し、当該ユーザ固有の情報をプラットフォームプロバイダのサーバ402上の金融情報レポジトリ内に保存している。

【0124】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402上のデータエンジンコンピュータプログラムは、エージェントを用いて金融情報を含むデータを収集する。これらのエージェントは、金融情報を収集するために様々な技術を用いることができる。例えば、エージェントは、関連するウェブサイトを巡回し、ウェブサイトのHTMLコードを解析して、テンプレートに基づいて、金融情報を抽出する。テンプレートは、人間が生成してもよく、ある場合は、ユーザからの入力によって生成してもよい。ウェブページにアクセスするためにユーザ名又はパスワードが必要である場合、エージェントは、保存されているユーザ名及びユーザのパスワードを使用してもよく、ウェブページにユーザを登録して、ユーザのためのアカウントを作成してもよい。また、エージェントは、インターネットを検索することでき、この検索は、個々のウェブサイトで利用可能なプライベートの検索エンジンの使用を含む。これらの技術の詳細については、米国特許第6,871,220号、第6,567,850号、第6,278,993号、第6,199,007号及び第7,200,804号、並びに米国特許公開公報第2007/0180380号及び第2007/0130347号に説明されており、これらの文献は、全て、引用によって本願に援用される。

【0125】

他の具体例では、プラットフォームプロバイダは、金融機関のサーバ406から直接、使用可能な形式で、金融情報を含むデータを受信する。

【0126】

幾つかの具体例では、ユーザ又はプラットフォームプロバイダは、ユーザの金融情報へのガジェットのアクセスを取り消すことができる。この取消は、例えば、ガジェットの実行に関するユーザの意向が変更された場合、又はガジェットが不正なものである可能性が生じた場合等に行われる。ユーザは、プラットフォームプロバイダのサーバ402に要求を送信することによって、自らの金融情報へのガジェットのアクセスを取り消す。例えば、ユーザは、プラットフォームプロバイダのサーバ402によって生成され、ユーザのコンピュータ406によって表示された設定ウェブページを見ることができる。そして、ユーザは、ユーザの金融情報にアクセスしている特定のガジェットを取り消すことを要求する入力を自らのコンピュータ406に行うことができる。そして、ユーザのコンピュータ406は、この要求を示すデータをプラットフォームプロバイダのサーバに送信する。そして、プラットフォームプロバイダのサーバは、例えば、ガジェットデータベースに保存されたデータを更新して、又はガジェットに関連するトークンを更新して、ガジェットがユーザの金融情報にアクセスする認証が得られなくなったことを示すことによって、ガジェットのアクセスを取り消す。

【0127】

また、ユーザは、自らのコンピュータ406を用いて、プラットフォームプロバイダのサーバ402によって生成されたガジェットストアからガジェットを選択又は「購入」することができる。ガジェットストアは、プラットフォームプロバイダのサーバ402上のウェブページジェネレータコンピュータプログラム及び電子商取引サーバによって生成されたウェブページを含む。プラットフォームプロバイダのサーバのウェブページジェネレータプログラムは、購入可能なガジェットを表示するウェブページを生成する。プラットフォームプロバイダのサーバ402は、ネットワーク410を介してユーザのコンピュータ406にこれらのウェブページを含むデータを送信する。ユーザのコンピュータ406は、プラットフォームプロバイダのサーバ402からこのデータを受信し、ウェブブラウザを介してユーザにウェブページを表示する。ユーザは、このようにして生成されたウェブページとのやり取りにより、ガジェットストアにおいて利用可能な情報を見る。生成されたウェブページは、例えば、価格を表示し、評価を表示し、ユーザがストアを巡回しながら、後に購入するガジェットを収集することができるショッピングカート機能を提供する等、少なくとも従来のウェブストアの機能を提供する。

【0128】

ユーザが購入する1つ以上のガジェットを選択すると、ユーザのコンピュータ406は、ネットワーク410を介して、プラットフォームプロバイダのサーバ402に選択通知を送信する。プラットフォームプロバイダのサーバ402は、この通知を受信すると、ユーザが支払い情報を入力できる購入ウェブページを生成する。このウェブページを含むデータは、プラットフォームプロバイダのサーバ402によって、ネットワーク410を介して、ユーザのコンピュータ406に送信される。ユーザのコンピュータ406は、このデータを受信すると、ウェブページをユーザに表示する。

【0129】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダは、予め入力されている幾つかの口座の口座情報を保有しており、ユーザは、自らの口座から選択を行うことができる。他の具体例では、ユーザ406は、支払い情報を直接入力するように促される。

【0130】

ユーザのコンピュータ406は、支払いの選択及びオプションとして他の支払いデータを示すユーザからの入力を受け取る。そして、ユーザのコンピュータ406は、ネットワーク410を介して、プラットフォームプロバイダのサーバ402に、選択及び他の何らかの支払いデータを含むデータを送信する。プラットフォームプロバイダのサーバ402は、データを受信すると、ユーザが購入済みガジェットを実行することを認証したことを反映するようにガジェットデータベースに保存されている情報を更新し、これは、例えば、ユーザが購入済みガジェットを実行すること認証したこと及びガジェットがユーザの金融情報にアクセスすることを認証したことを示すトークンをガジェットデータベースに保存することによって行われる。また、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、後にユーザから代金を回収できるように、オプションとして、例えば、支払いデータベース内に支払いデータを保存する。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、電子決済の通知を含むデータを受信する。幾つかの具体例では、ユーザのコンピュータは、電子決済通知を含むデータをサードパーティが送信することを認証するデータを、プラットフォームプロバイダのサーバ402に送信する。

【0131】

ユーザの購入による代金は、プラットフォームプロバイダによって分配される。ユーザは、プラットフォームプロバイダに支払いを行う。続いて、プラットフォームプロバイダは、支払われた代金を金融機関及び開発者に分配する。幾つかの具体例では、金融機関が30%を受け取り、プラットフォームプロバイダが30%を手元に残し、開発者が40%を受け取る。他の分配も可能である。但し、通常は、プラットフォームプロバイダ、開発者及び金融機関のそれぞれが、代金からの幾らかの分配金を受け取る。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ402は、電子決済を行うことによって代金を分配する。

10

20

30

40

50

【0132】

幾つかの具体例では、ユーザのコンピュータ406は、ガジェットの構成を指定する入力をユーザから受け取り、ユーザがガジェットを購入したとき、ガジェット構成を含むデータをプラットフォームプロバイダのサーバ402に送信する。プラットフォームプロバイダのサーバ402は、オプションとして、ガジェット構成を含むデータを保存する。

【0133】

以下に説明する図面は、ユーザが見るプラットフォームプロバイダのウェブページの画面を示している。各図面において、プラットフォームプロバイダのサーバは、上述した情報を含むウェブページを生成し、ウェブページを含むデータをユーザのコンピュータに送信している。ユーザのコンピュータは、ウェブページを含むデータを受信し、ユーザにウェブページを表示している。

10

【0134】

ユーザのコンピュータは、ウェブページに関する入力をユーザから受け取ることができる。ユーザのコンピュータは、この入力を受け取ると、ユーザの選択及び他の関連するユーザ入力を示すデータをプラットフォームプロバイダのサーバに送信する。プラットフォームプロバイダのサーバは、ユーザのコンピュータから受信したデータに基づいて、新たな又は更新されたウェブページを生成し、この新たな又は更新されたウェブページに対応するデータをユーザのコンピュータに送信し、ユーザに表示する。

【0135】

図5は、第1の実施の形態におけるユーザが見るプラットフォームプロバイダのウェブページの画面を示している。ユーザは、プラットフォームプロバイダのウェブページにログインし、ダッシュボードタブ501を選択している。ダッシュボードタブによって、ユーザは、プラットフォームプロバイダ上のガジェットを実行することができる。

20

【0136】

ここでは、「私の支払い地図 (map my dollars)」ガジェット503、モーゲージ計算プログラムガジェット505及び現在相場ガジェット507の3つのガジェットが表示されている。「私の支払い地図」は、ユーザがどこで代金を支払ったかに関する情報を示す地図である。モーゲージ計算プログラムにより、ユーザは、新たなモーゲージを申し込んだ場合の支払いを確認することができる。現在相場ガジェットは、ユーザが関心のある相場を表示する。

30

【0137】

プラットフォームプロバイダのウェブページダッシュボードタブ画面は、更なるオプションを提供する。ユーザは、画面変更リンク509を介して、ガジェットのレイアウトを変更することができる。各リンクは、ユーザのガジェットを異なる構成で表示する。幾つかの具体例では、更なるリンクによって、ユーザがウィジェットを移動又はダッシュボードから削除することができるようにする。

【0138】

また、ユーザは、「最新ガジェット利用可能」リンク511を介して、プラットフォームプロバイダが実行するガジェットストアを見ることができる。また、幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのウェブページダッシュボードタブ画面によって、ユーザは、1つ以上のガジェットを構成することができる。

40

【0139】

図5に示すように、プラットフォームプロバイダによって制作された各ウェブページは、幾つかのブランド化の機会を提供する。ここでは、Yodlee社がプラットフォームプロバイダであり、Yodleeロゴ517は、表示中のウェブページをYodlee社が運営していることを示している。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダが、金融機関の代理でウェブページを制作した場合、これに代えて、金融機関のロゴを517に表示してもよい。幾つかの具体例では、金融機関のロゴは、517におけるプラットフォームプロバイダのロゴの横の515に表示される。

【0140】

50

更に、幾つかの具体例では、金融機関は、個々のガジェットに共同ブランドを付すことを選択してもよい。この具体例では、513において、ガジェットの名称の横に金融機関のロゴが表示される。幾つかの具体例では、開発者は、共同ブランド権と引き換えに対価を金融機関から受け取る。

【0141】

図6は、第2の具体例における、プラットフォームプロバイダのウェブページの画面を示しており、ここでは、ユーザは、ダッシュボードタブを選択し、画面変更リンクを介して、ガジェットの構成を変更している。図5に比べ、「私の支払い地図」ガジェット603が他の2つのガジェット605、607より拡大されている。

【0142】

図7は、プラットフォームプロバイダが実行し、プラットフォームプロバイダのウェブページを介してユーザがアクセス可能なガジェットストアを示している。このストアによって、ユーザは、異なる価格で異なるガジェットを購入することができる。幾つかの具体例では、ユーザは、ガジェットを1回払いで購入する。幾つかの具体例では、ユーザは、予約購読(subscription)の形式で、例えば、月払い又は年払いでガジェットの代価を支払う。幾つかの具体例では、価格は、開発者が設定する。幾つかの具体例では、少なくとも1つのガジェットの購入代金は、0ドルである。

【0143】

メイン画面では、各ガジェットが、簡単な説明703、開発者の名称705、オプションの共同ブランド707と共に識別名称701によってリスト表示されている。

【0144】

ユーザは、画面左側のオプションによって、表示されたガジェットを変更し、又はリスト内のガジェットの順序をソートすることができる。ユーザは、ボックス711に検索タームを入力でき、リンク713をクリックすることによって、最も人気がある(又は人気順にソートされた)ガジェットを見ることができ、リンク715をクリックすることによって、新しい(又はガジェットの日付順にソートされた)ガジェットを見ることができ、リンク717をクリックすることによって、全ての(例えば名称によってアルファベット順にソートされた)ガジェットを見ることができ、又はリンク719を用いて、カテゴリ別のガジェットを見ることができ、幾つかの具体例(図示せず)では、ユーザには、選択されるとユーザが最近見たウィジェットを表示するリンクをユーザに提供してもよい。

【0145】

幾つかの具体例では、ユーザの金融機関によって認証されたガジェットのみがユーザに表示される。他の具体例では、全てのガジェットがユーザに表示されるが、ユーザの金融機関によって認証されていないガジェットは、選択できないようになっている。

【0146】

各ガジェットの説明の近く、例えば、右側には、複数のユーザからの入力に基づいて生成された評価(rating)が表示され、例えば、そのガジェットに何人のユーザが良い評価723を与え、何人のユーザが悪い評価725を与えたかをユーザに知らせる。また、幾つかの具体例では、ガジェットストアウェブページは、各ガジェットに関する追加的情報を含むことができる。この情報は、開発者に関する情報、開発者又はガジェットの評価、ユーザが過去に購入したガジェットに基づいて提案されるガジェット、及び従来のウェブストアに示されているような他の情報を含むことができる。また、この情報は、ガジェット詳細画面内に表示してもよい。

【0147】

幾つかの具体例では、評価は、ガジェット又は開発者を高く評価したユーザが何人であり、ガジェット又は開発者を低く評価したユーザが何人であるかを合計して示すものである。他の具体例では、評価は、個々の開発者及び個々のガジェットに対する個々のユーザによるランキングをスケール上に反映する。

【0148】

ユーザは、ガジェット又は開発者を以下のようにして評価する。ユーザからの評価を示

10

20

30

40

50

す入力、ユーザのコンピュータが受け取る。ユーザのコンピュータは、評価を示すデータをプラットフォームプロバイダのサーバに送信する。プラットフォームプロバイダのサーバは、このデータを受信し、例えば、ガジェットデータベース内に保存する。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダは、生のデータを保存せず、代わりに、集計された評価だけを保存し、この集計された評価は、プラットフォームプロバイダのサーバがユーザのコンピュータから評価を示すデータを受信する都度、更新される。

【0149】

幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバは、特定のガジェット又は特定の開発者に関するユーザコメントも収集し、プラットフォームプロバイダのサーバによって生成されるストアウェブページを介して、他のユーザにこれを表示する。幾つかの具体例では、コメントに回答する機会が開発者に与えられる。プラットフォームプロバイダのサーバは、回答を収集し、少なくとも1人のユーザに送信されるウェブページにこれらの回答を表示する。幾つかの具体例では、ユーザに何度もリマインダーを表示して、開発者及びガジェットに関するフィードバックを残すよう奨励する。また、従来のウェブストアで使用されている評価システムを適用してもよい。

【0150】

ユーザがウェブページにコメントを入力すると、ユーザのコンピュータは、ユーザからの入力を受け取り、コメントを含むデータをプラットフォームプロバイダのサーバに送信する。プラットフォームプロバイダのサーバは、このデータを受信し、例えば、ガジェットデータベースにこれを保存してもよい。開発者が回答を入力すると、開発者のコンピュータは、回答を含むデータをプラットフォームプロバイダのサーバに送信する。プラットフォームプロバイダのサーバは、このデータを受信し、例えば、ガジェットデータベースにこれを保存してもよい。

【0151】

コメント及び回答を示すデータは、ウェブページジェネレータが、ガジェットの詳細画面ウェブページを生成する際に使用する。

【0152】

幾つかの具体例では、ユーザは、不正評価システムを介して、不正な動作の可能性にフラグを付すことができる。典型的な評価システムでは、ユーザは、開発者の製品又は顧客サービスの品質に基づいて、ガジェット又は開発者を評価するが、不正評価は、製品の性能が低いというレベルを超えて、不正な振る舞いの可能性を示すことにも用いられる。

【0153】

ユーザのコンピュータは、ユーザからガジェットが不正な動作を行う可能性を示す入力を受け取ると、ユーザのコンピュータは、ガジェットが不正である可能性を示すデータをプラットフォームプロバイダのサーバに送信する。プラットフォームプロバイダのサーバは、このデータを受信し、幾つかの具体例では、例えば、ガジェットデータベースにこのデータを保存する。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバがガジェットが不正である可能性を示すデータを受信すると、プラットフォームプロバイダのサーバは、ガジェットの保証の再評価をトリガすることができる。幾つかの具体例では、ガジェットの保証の再評価をトリガする動作は、ガジェットを一時的にディスエーブルにすることを含む。幾つかの具体例では、ガジェットを一時的にディスエーブルにする動作は、ガジェットストア内の表示からガジェットを削除することを含む。幾つかの具体例では、ガジェットを一時的にディスエーブルにする動作は、ユーザがガジェットストアから、そのガジェットを購入できないようにすることを含む。幾つかの具体例では、ガジェットを一時的にディスエーブルにする動作は、プラットフォームプロバイダのサーバ上で、そのガジェットが実行されないようにすることを含む。

【0154】

幾つかの具体例では、ストアウェブページは、ユーザが過去に購入したガジェットに基づくガジェットの推薦を含む。ここで何を推薦するかは、プラットフォームプロバイダのサーバが、従来の技術を用いて、例えば、そのユーザが過去に何を購入したかを示すデー

タ、及び他のユーザが過去に何を購入したかを示すデータに部分的に基づいて判定することができる。プラットフォームプロバイダのサーバには、過去の購入傾向を示すデータを保存してもよい。

【0155】

ユーザは、「今すぐ購入」ボタン727をクリックして、支払いページに直接移動することができる。また、ユーザは、ガジェットの名称701をクリックして、ガジェットに関する詳しい情報が記載された詳細画面ページを表示させることもできる。

【0156】

また、ユーザは、リンク721をクリックすることによって、ダッシュボードタブ画面に戻ることができる。

【0157】

図8は、特定のガジェットに関する詳細を含むガジェットストアからのウェブページの画面を示している。詳細画面は、特定のガジェットに関する追加的情報を示している。ページの上部には、ガジェット805の短い説明と共にガジェット801の名称及びガジェット803の開発者が表示されている。幾つかの具体例では、このページは、更に、ガジェットが「ベータ版」であるか否かを表示する。オプションとして、807には、共同ブランドを表示してもよい。左側には、ボックス809にガジェットの価格が表示されている。幾つかの具体例では、ガジェットの複数のバージョンに対応するガジェットの複数の価格を表示してもよく、ガジェットの「ライト」バージョンが0.99ドル、ガジェットの「フル」バージョンが9.99ドル、ガジェットの「ライト」バージョンからガジェットの「フル」バージョンへのアップグレードが9.00ドル等としてもよい。画面の中央には、ガジェットのデモ版(demonstration version)811が表示されている。幾つかの具体例では、このデモ版は、完全にインタラクティブで、全ての機能を備えたガジェットのバージョンである。他の具体例では、デモ版は、ガジェットユーザインタフェースのピクチャ又はスクリーンショットである。

【0158】

ガジェット811のデモ版の下には、ガジェット特徴リスト813が表示されている。ガジェット特徴リストは、ガジェット機能の説明又は強調を含む。幾つかの具体例では、この特徴リストは、開発者のコンピュータがプラットフォームプロバイダのサーバに送信し、プラットフォームプロバイダのサーバにおいて、例えば、ガジェットデータベースに保存される。幾つかの具体例では、この特徴リストは、プラットフォームプロバイダが維持する機能のカテゴリのリストから開発者によって選択された機能に関する1つ以上のカテゴリを含む。これらの具体例では、開発者のコンピュータは、例えば、開発者の選択を示すデータをプラットフォームプロバイダのサーバに送信することによって、開発者が選択した1つ以上のカテゴリをプラットフォームプロバイダのサーバに通知する。幾つかの具体例では、開発者の選択を示すデータは、プラットフォームプロバイダのサーバに保存される。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダは、例えば、ガジェットを保証する際に、特徴リストを検証する。

【0159】

ガジェット特徴リスト813の下には、同じ開発者が作成した更なるガジェットのリスト815が表示されている。このリストは、各ガジェットの名称を示し、各ガジェットに対応する詳細ページへのリンクを含むことができる。また、追加的情報、例えば、リスト内の各ガジェットの説明を示してもよい。

【0160】

幾つかの具体例では、このリストは、プラットフォームプロバイダのサーバによって生成される。幾つかの具体例では、必ずしも、開発者が作成した全てのガジェットを表示しなくてもよい。プラットフォームプロバイダのサーバは、ある基準を適用して、表示されるガジェットの数を削減する。これらの基準は、ガジェットを順位付けし、ある数のガジェットのみをリストに表示するといった規則であってもよい。この順位は、例えば、ガジェットの新しさの順位、ガジェットの人気の順位、又はランダムな順位であってもよい。

【0161】

他の具体例では、開発者のコンピュータは、例えば、ガジェット自体をプラットフォームプロバイダのサーバに送信する際、どのガジェットをリストに入れるかを示すデータをプラットフォームプロバイダのサーバに送信する。プラットフォームプロバイダのサーバは、この情報を受信し、例えば、ガジェットデータベースに保存する。

【0162】

同じ開発者が作成した更なるガジェットのリスト815の下には、コメント欄817が設けられている。コメント欄では、ユーザは、「コメントを追加」リンク819を用いて、コメントを追加することができる。ユーザは、自らのコンピュータを用いて、自らのコメントを入力する。ユーザのコンピュータは、ユーザのコメントを含むデータをプラットフォームプロバイダのサーバに送信する。プラットフォームプロバイダのサーバは、このデータを受信し、例えば、ガジェットデータベースに保存する。

10

【0163】

プラットフォームプロバイダのサーバは、ガジェットの詳細画面を生成する際、ウェブページにユーザコメントを含ませる。

【0164】

評価情報は、右側の上部のコーナに表示され、これによりユーザは、ガジェットを高く評価した人の数821及び低く評価した人の数823を知ることができる。

【0165】

ユーザは、ナビゲーションページの左上の選択肢825を用いて、他のガジェットを閲覧することができる。

20

【0166】

ユーザは、「今すぐ購入」ボタン827を用いて、ガジェットを購入することができる。幾つかの具体例では、ガジェットのバージョンが複数ある場合、ユーザは、どのバージョンを購入するかを指定するための更なる入力操作を行うことができる。

【0167】

幾つかの具体例では、ユーザインタフェースを介して、更なるオプションがユーザに提供される。例えば、ユーザインタフェースは、「ウィッシュリストに追加」ボタンを含むことができ、これによりユーザは、ユーザが興味を持ったガジェットをガジェットのリストに追加することができる。他の具体例として、ユーザインタフェースは、「友人にメール (e-mail a friend)」ボタンを含むことができ、これによりユーザは、他のユーザインタフェースに移動し、ここで、友人の電子メールアドレスを入力し、ガジェットに関する情報を友人にメールで知らせることができる。

30

【0168】

図9は、支払い情報ページを示し、ここで、ユーザは、自らの支払い情報を入力し、選択した1つ以上のガジェットを購入する。このページには、選択されたガジェットの名称901、ガジェットの開発者903、ガジェットの簡単な説明905、及びオプションとしての共同ブランド情報情報907が表示されている。図9では、1つのガジェットだけが購入のために選択されているが、ユーザは、同時に複数のガジェットを購入のために選択できる。

40

【0169】

ガジェットの価格は、左側のボックス909に表示されている。また、支払い金額911もユーザに表示されている。

【0170】

ユーザは、ガジェットの代価を支払うために、2つのオプションを有している。ユーザは、ユーザについてプラットフォームプロバイダが既に把握している口座から支払うオプション913を選択でき、この場合、そして、ユーザは、ドロップダウンボックス915から自らの口座情報を選択する。プラットフォームプロバイダのサーバは、収集したユーザ口座情報をドロップダウンボックス915内に表示する。これに代えて、ユーザは、PayPalによって支払いを行うオプション917を選択し、自らの電子メールアドレス

50

を入力することもできる。PayPalは、ユーザが自らの電子メールアドレス及びパスワードを記入することによって、インターネット上で商品を購入することができるサービスの具体例である。図9では、PayPalを用いているが、ユーザにインターネット上の商品の代金をユーザが支払うことができる如何なるサービスを用いてもよく、例えば、PayPal、グーグルチェックアウト (Google Checkout)、Payment Trust、Authorize.net、又はiPaymentを用いてもよい。変形例では、口座情報は、予め記入されておらず、ユーザは、自らの支払い情報を直接入力する必要がある。

【0171】

図9では、2つの支払いオプションのみを示しているが、これに代えて又はこれに加えて、例えば、小切手又は郵便為替等の他の支払いオプションをユーザに提供してもよい。

10

【0172】

一旦、ユーザが自らの支払い情報を入力すると、ユーザは、「進む」ボタン919をクリックし、確認画面に進む。これにより、ユーザのコンピュータは、支払い情報を指定するユーザの入力を処理する。ユーザのコンピュータは、ネットワークを介して、プラットフォームプロバイダのサーバに、ユーザの支払い情報を示すデータを送信する。プラットフォームプロバイダのサーバは、ユーザがガジェットを実行するために認証されたことを示すデータを、例えば、ガジェットデータベースに保存する。また、プラットフォームプロバイダのサーバは、ユーザの支払い情報を示すデータを、例えば、支払いデータベースに保存でき、これにより、将来におけるユーザからの支払いの受け取りが容易になる。

20

【0173】

ここで、購入されたガジェットは、プラットフォームプロバイダのウェブページのダッシュボードタブ画面に現れる。

【0174】

図10は、ユーザの個人ファイナンス情報にアクセスできるガジェットをユーザが指定できるユーザ設定ページ (user preference page) の具体例を示している。ユーザは、例えば、プラットフォームプロバイダのサーバによって生成されたユーザインタフェース内の設定タブ (preferences tab) 1002を選択することによって、設定ページに移動することができる。

【0175】

設定ページは、認証されたガジェット1004と認証されていないガジェット1006をリストとして表示する。認証されたガジェットのそれぞれは、ユーザが自らの個人情報にアクセスしてもよいと指定したガジェットである。初期設定では、ユーザがガジェットを購入した際、ユーザは、ガジェットが自らの個人情報にアクセスすることを認証したとみなされる。認証されていないガジェットは、ユーザが自らの個人情報にアクセスさせないことを指定したガジェットである。

30

【0176】

ユーザは、設定ページ内に設けられているボタンを用いて、認証されたガジェットを認証されていないガジェットに切り替えることができ、この逆を行うこともできる。例えば、ユーザは、非認証ボタン1008を選択して、「私の支払い地図 (MapMyDollars)」ガジェット1010を認証しないことを指示することができる。同様に、ユーザは、認証ボタン1012を選択して、「消費の表示 (Show My Spending)」ガジェット1006を認証することを指示することができる。

40

【0177】

図10に示す設定ページは、ガジェットの名称のみをリスト表示しているが、ガジェットに関する追加的情報、例えば、ガジェットの説明、ガジェットの開発者、又はガジェットの評価を表示してもよい。

【0178】

図11は、ガジェットをユーザに提供するための例示的な処理1100のフローチャートである。ここでは、便宜的に、処理1100を実行するシステムを参照して例示的な処

50

理 1 1 0 0 を説明する。このシステムは、例えば、プラットフォームプロバイダのサーバ 4 0 2 又は金融機関のサーバ 4 0 4 であってもよい。

【0 1 7 9】

システムは、例えば、図 4 を参照して説明したように、金融機関からユーザ固有の金融情報を収集及び保存する (1 1 0 2)。システムは、例えば、図 4 を参照して説明したように、開発者からガジェットを受信する (1 1 0 4)。システムは、例えば、図 4 を参照して説明したように、プラットフォームプロバイダが 1 つ以上のガジェットを保証したことを示す通知を受信する (1 1 0 6)。システムは、例えば、図 4 及び図 7 ~ 図 9 を参照して説明したように、保証されたガジェットからユーザがガジェットを選択できるウェブページを生成する (1 1 0 8)。システムは、例えば、図 4 を参照して説明したように、ユーザがガジェットを選択したことを示す通知を受信する (1 1 1 0)。システムは、例えば、図 4 ~ 図 6 を参照して説明したように、選択されたガジェットを実行する。システムは、例えば、図 4 ~ 図 6 を参照して説明したように、ガジェットの出力に応じて、ユーザ固有の金融情報を変更し、又はガジェットの出力に基づくコンテンツをユーザに提供する (1 1 1 4)。

10

【0 1 8 0】

図 1 2 は、ガジェットをユーザに提供するための他の例示的な処理 1 2 0 0 のフローチャートである。ここでは、便宜的に、処理 1 2 0 0 を実行するシステムを参照して例示的な処理 1 2 0 0 を説明する。このシステムは、例えば、プラットフォームプロバイダのサーバ 4 0 2 又は金融機関のサーバ 4 0 4 であってもよい。

20

【0 1 8 1】

システムは、例えば、図 4 を参照して説明したように、開発者からガジェットを受信する (1 2 0 2)。システムは、例えば、図 4 を参照して説明したように、プラットフォームプロバイダが 1 つ以上のガジェットを保証したことを示す通知を受信する (1 2 0 4)。システムは、例えば、図 4 を参照して説明したように、1 つ以上の保証されたガジェットを金融機関が認証したことを示す通知を受信する (1 2 0 6)。システムは、図 4 及び図 7 ~ 図 9 を参照して説明したように、認証されたガジェットからユーザがガジェットを選択できるウェブページを生成する (1 2 0 8)。システムは、例えば、図 4 を参照して説明したように、ユーザがガジェットを選択したことを示す通知を受信する (1 2 1 0)。システムは、例えば、図 4 を参照して説明したように、選択されたガジェットを実行する (1 2 1 2)。システムは、例えば、図 4 ~ 図 6 を参照して説明したように、選択されたガジェットの出力を用いて、ウェブページを生成する (1 2 1 4)。

30

【0 1 8 2】

図 1 3 は、第 2 の実施の形態の例示的なアーキテクチャを示している。第 2 の実施の形態は、プラットフォームプロバイダが金融機関のバックエンドプロバイダである点を除けば、第 1 の実施の形態と同様である。金融機関のサーバ 1 3 3 6 は、プラットフォームプロバイダが提供する企業ソフトウェア 1 3 3 8 を実行する。企業ソフトウェア 1 3 3 8 は、例えば、金融機関におけるユーザの口座に関する金融情報を収集し、金融情報をユーザに表示し、及びガジェットを実行するためのツールを提供する。企業ソフトウェア 1 3 3 8 は、金融機関が提供するハードウェア上で実行してもよく、プラットフォームプロバイダが提供するハードウェア上で実行してもよい。

40

【0 1 8 3】

第 2 の実施の形態では、ガジェット認証プログラム 1 3 4 0、データエンジン 1 3 4 2、ウェブページジェネレータ 1 3 4 4 及びガジェットランナ 1 3 4 6 は、金融機関のサーバ 1 3 3 6 上で実行される企業ソフトウェア 1 3 3 8 に含まれている。

【0 1 8 4】

代替となる具体例では、これらのコンピュータプログラムの 1 つ以上は、企業ソフトウェア 1 3 3 8 の一部ではなく、金融機関のサーバ 1 3 3 6 上の独立したアプリケーションである。例えば、ガジェット認証プログラム 1 3 4 0 は、金融機関のサーバ 1 3 3 6 上の独立したアプリケーションであってもよい。

50

【0185】

幾つかの具体例では、データエンジン1342は、プラットフォームプロバイダのサーバ1304が実行し、金融機関のサーバは、ネットワーク1332を介して、これにアクセスする。

【0186】

また、金融機関のサーバ1336は、ガジェットデータベース1348及び金融情報レポジトリ1350を保存し、金融機関のサーバ1336上の企業ソフトウェア1338及びコンピュータプログラムは、これらとやり取りすることができる。代替となる具体例では、ガジェットデータベース1348及び金融情報レポジトリ1350の一方又は両方は、プラットフォームプロバイダのサーバ1304に保存され、金融機関のサーバ1336は、ネットワークを介して、これらにアクセスする。

10

【0187】

図14は、プラットフォームプロバイダのサーバ1402、金融機関のサーバ1404、ユーザのコンピュータ1406及び開発者のコンピュータ1408がネットワーク1410を介して接続されている第2の実施の形態における例示的な情報フローを示している。ここでは、1つのプラットフォームプロバイダのサーバ、1つの金融機関のサーバ、1つのユーザのコンピュータ及び1つの開発者のコンピュータのみを示しているが、各パーティは、複数のコンピュータを使用してもよい。

【0188】

第2の実施の形態の情報フローは、幾つかの例外を除いて、第1の実施の形態の情報フローと同様である。

20

【0189】

ユーザは、第1の実施の形態において、プラットフォームプロバイダのウェブページジェネレータが生成したウェブページとやり取りする場合と同様に、この実施の形態では、金融機関のウェブページジェネレータが生成したウェブページとやり取りする。幾つかの具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ1402がガジェットストアを構成するウェブページを生成する。この具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ1402及び金融機関のサーバ1404の両方が、ユーザのコンピュータ1406にウェブページを送信する。また、プラットフォームプロバイダのサーバ1406及び金融機関のサーバ1404の両方がユーザから選択を受信する。

30

【0190】

ユーザのコンピュータ1406が、金融機関のサーバ1404に、ユーザがガジェットの実行を望んでいることを示す通知を送信すると、金融機関のサーバ1404上のガジェットランナは、例えば、ガジェットデータベースに保存されているデータをチェックすることによって、ユーザが選択されたガジェットを購入済みであることを確認する。幾つかの具体例では、ガジェットランナは、第1の実施の形態と同様に、ガジェットを呼び出し、実行する。幾つかの具体例では、ユーザは、ガジェットの実行を可能にするために、金融機関のサーバ上での使用について、ガジェットを明示的に購入している必要がある。この具体例では、プラットフォームプロバイダのサーバ上又は別の金融機関のサーバ上で実行されるガジェットを購入したユーザは、金融機関のサーバ上では、ガジェットを実行できない。ガジェットが金融情報を要求すると、金融機関のサーバ1404上のデータエンジンは、第1の実施の形態におけるプラットフォームプロバイダのデータエンジンの動作と同様に、収集した金融情報から必要な金融データを抽出し、これをガジェットに渡す。

40

【0191】

幾つかの具体例では、データエンジンは、プラットフォームプロバイダのサーバ1402によって実行される。金融機関のサーバ1404は、ネットワーク1410を介して、プラットフォームプロバイダのサーバ1402に必要な情報の要求を送信する。プラットフォームプロバイダのサーバ1402は、要求を受信すると、要求された情報を金融機関のサーバ1404に送信する。

【0192】

50

幾つかの具体例では、ユーザのコンピュータ1406が、金融機関のサーバ1404に、ガジェットストアにアクセスするための要求を送信した場合、金融機関のサーバのウェブページジェネレータによって生成されたウェブページは、プラットフォームプロバイダのサーバ上のストアジェネレータが生成したガジェットストアにリンクされる。ユーザは、上述した第1の実施の形態と同様に、ストアジェネレータが生成したストアとやり取りする。ユーザのコンピュータ1406は、ユーザから、ユーザが購入を希望することを示す入力を受け取る。そして、ユーザのコンピュータ1406は、プラットフォームプロバイダのサーバ1402に購入通知を送信する。次に、プラットフォームプロバイダのサーバ1402は、金融機関のサーバ1404に認証コードを送信する。金融機関のサーバ1404は、ユーザがガジェットを実行するための認証コードを、例えば、ガジェットデータベースに保存する。プラットフォームプロバイダのサーバ1402は、ユーザのコンピュータ1406から支払い情報を受信する。次に、プラットフォームプロバイダは、第1の実施の形態と同様に、代金を回収し、分配する。

10

【0193】

代替となる具体例では、ガジェットストアは、金融機関のサーバ1404によってホストされる。この具体例では、金融機関は、金融機関のストアで販売することを望む各ガジェットについて、定額の代金を支払う。この代金は、プラットフォームプロバイダが自らと開発者とに分配する。ユーザが金融機関のガジェットストアからガジェットを購入した場合、売上は、金融機関の収益になる。

【0194】

20

図15は、ガジェットをユーザに提供するための他の例示的な処理1500のフローチャートである。ここでは、便宜的に、処理1500を実行するシステムを参照して例示的な処理1500を説明する。このシステムは、例えば、金融機関のサーバ404であってもよい。

【0195】

システムは、例えば、図4を参照して説明したように、ユーザ固有の金融情報を収集及び保存する(1502)。システムは、プラットフォームプロバイダから保証されたガジェットを受信する(1504)。例えば、プラットフォームプロバイダのサーバは、ガジェット自体のデータ、又はガジェットが保存されている場所にリンクするデータをシステムに送信することができる。そして、システムは、ユーザがガジェットを使用できることを示す使用通知をプラットフォームプロバイダから受信する(1506)。使用通知は、例えば、図14を参照して説明したように、システムがガジェットデータベースから読み出したデータであってもよい。システムは、例えば、図4及び図14を参照して説明したように、ガジェットを実行する(1508)。システムは、例えば、図4及び図14を参照して説明したように、ユーザ固有の金融情報を変更し、又はガジェットの出力に基づくコンテンツを提供する(1510)。

30

【0196】

図16は、汎用コンピュータシステム1600の具体例の概略図である。システム1600は、図2に基づいて上述した動作のために使用することができる。例えば、システム1600は、プラットフォームプロバイダ202、開発者234、ユーザ238及び金融機関244の何れか又は全てが備えていてもよい。

40

【0197】

システム1600は、プロセッサ1610、メモリ1620、ストレージデバイス1630及び入出力デバイス1640を含む。各コンポーネント1610、1620、1630、1640は、システムバス1650を介して相互接続されている。プロセッサ1610は、システム1600内で実行される命令を処理できる。幾つかの具体例では、プロセッサ1610は、シングルスレッドプロセッサである。他の具体例では、プロセッサ1610は、マルチスレッドプロセッサである。プロセッサ1610は、メモリ1620又はストレージデバイス1630に格納されている命令を処理して、入出力デバイス1640上のユーザインタフェースにグラフィカルな情報を表示することができる。

50

【0198】

メモリ1620は、システム1600内に情報を保存する。幾つかの具体例では、メモリ1620は、コンピュータが読取可能な媒体である。幾つかの具体例では、メモリ1620は、揮発性メモリユニットである。他の具体例では、メモリ1620は、不揮発性メモリユニットである。

【0199】

ストレージデバイス1630は、システム1600に大容量記憶媒体を提供できる。幾つかの具体例では、ストレージデバイス1630は、コンピュータが読取可能な媒体である。様々な異なる具体例において、ストレージデバイス1630は、フロッピディスクデバイス、ハードディスクデバイス、光ディスクデバイス、又はテープデバイスであってもよい。

10

【0200】

入出力デバイス1640は、システム1600のための入出力動作を提供する。幾つかの具体例では、入出力デバイス1640は、キーボード及び／又はポインティングデバイスを含む。他の具体例では、入出力デバイス1640は、グラフィカルユーザインタフェースを表示するためのディスプレイユニットを含む。

【0201】

上述した特徴は、デジタル電子回路、集積回路、特別に設計された特定用途向け集積回路(application specific integrated circuit:ASIC)、コンピュータハードウェア、ファームウェア、ソフトウェア及び／又はこれらの組合せによって実現できる。様々な実現例は、少なくとも1つのプログラミング可能なプロセッサを含むプログラミング可能なシステム上で実行及び／又は解釈できる1つ以上のコンピュータプログラムにおける具体例を含むことができ、ここで、プロセッサは、専用プロセッサであっても、汎用プロセッサであってもよく、ストレージシステム、少なくとも1つの入力デバイス及び少なくとも1つの出力デバイスにデータ及び指示を送り、及びこれらからデータ及び指示を受け取る。

20

【0202】

これらのコンピュータプログラム(プログラム、ソフトウェア、ソフトウェアアプリケーション又はコードとも呼ばれる。)は、プログラミング可能なプロセッサのための機械命令を含み、ハイレベルの手続き型及び／又はオブジェクト指向のプログラミング言語で実現してもよく、及び／又はアセンブリ／機械言語で実現してもよい。本明細書における用語である「機械が読取可能な媒体」又は「コンピュータが読取可能な媒体」は、機械命令及び／又はデータをプログラミング可能なプロセッサに提供するために用いられる、あらゆるコンピュータプログラム製品、装置及び／又はデバイス(例えば、磁気ディスク、オプティカルディスク、メモリ、プログラマブルロジックデバイス(Programmable Logic Device:PLD))を総称する。幾つかの具体例では、機械が読取可能な媒体は、機械が読取可能な信号として機械命令を受け取る。「機械が読取可能な信号」という用語は、機械命令及び／又はデータをプログラミング可能なプロセッサに提供するために用いられるあらゆる信号を総称する。

30

【0203】

命令のプログラムの実行に適するプロセッサには、一例として、汎用マイクロプロセッサ及び専用マイクロプロセッサの両方、並びにあらゆる種類のコンピュータの単一のプロセッサ又は複数のプロセッサの1つ何れも含まれる。プロセッサは、通常、読出専用メモリ若しくはランダムアクセスメモリ、又はこれらの両方から命令及びデータを受け取る。コンピュータの基本的な要素は、命令を実行するためのプロセッサ、並びに命令及びデータを保存する1つ以上の記憶装置である。また、コンピュータは、通常、データファイルを保存するための1つ以上の大容量ストレージデバイスを含み、又はこれに通信可能に接続されており、このようなデバイスは、内蔵ハードディスク及びリムーバブルディスク等の磁気ディスク、光磁気ディスク及び光ディスクを含む。コンピュータプログラム命令及びデータベースを含むデータを実体的に具現化するストレージデバイスとしては、例えば

40

50

、E P R O M、E E P R O M及びフラッシュメモリデバイス等の半導体メモリデバイスを含むあらゆる形式の不揮発性メモリ、例えば、内蔵ハードディスク及びリムーバブルディスク等の磁気ディスク、光磁気ディスク、並びにC D－R O M及びD V D－R O Mディスク等が含まれる。プロセッサ及びメモリは、特定用途向け集積回路（A S I C）によって補ってもよく、これに組み込んでもよい。

【0204】

ユーザとのインタラクションを提供するために、本明細書で開示するシステム及び技術は、ユーザに情報を表示するためのディスプレイデバイス（例えば、陰極線管（cathode ray tube：C R T）又は液晶ディスプレイ（liquid crystal display：L C Dモニタ）、並びにユーザがコンピュータに入力を行うためのキーボード及びポインティングデバイス（例えば、マウス又はトラックボール）を備えるコンピュータで実現することができる。他の種類のデバイスを用いて、ユーザとのインタラクションを提供してもよく、例えば、ユーザに提供されるフィードバックは、任意の形式の感覚フィードバック（例えば、視覚フィードバック、聴覚フィードバック又は触覚フィードバック）であってもよく、ユーザからの入力は、音響入力、音声入力又は触覚入力を含む如何なる形式で受け付けてもよい。

10

【0205】

本明細書に開示したシステム及び技術は、コンピュータシステムによって実現でき、コンピュータシステムは、（例えば、データサーバとしての）バックエンドコンポーネントを含み、又はミドルウェアコンポーネント（例えば、アプリケーションサーバ）を含み、又はフロントエンドコンポーネント（例えば、ユーザが、本明細書に開示したシステム及び技術の具体例とやり取りすることを可能にするグラフィカルユーザインタフェース又はウェブブラウザを有するクライアントコンピュータ）を含み、又はこのようなバックエンド、ミドルウェア又はフロントエンドコンポーネントの任意の組合せを含む。システムのコンポーネントは、デジタルデータ通信の如何なる形式又は媒体（例えば、通信ネットワーク）によって相互接続してもよい。通信ネットワークの具体例には、ローカルエリアネットワーク（local area network：L A N）と、ワイドエリアネットワーク（wide area network：W A N）と、インターネットが含まれる。

20

【0206】

コンピュータシステムは、クライアント及びサーバを含むことができる。クライアント及びサーバは、一般的に互いに遠隔にあり、通常、例えば上述の例のように、ネットワークを介してやり取りする。クライアントとサーバの関係は、それぞれのコンピュータ上で実行され、互いにクライアント－サーバ関係を有するコンピュータプログラムによって生じる。

30

【0207】

幾つかの具体例を詳細に説明したが、他の変形例も可能である。例えば、開発者103及びプラットフォームプロバイダ102を同じコンピュータシステム内で実現してもよい。

【0208】

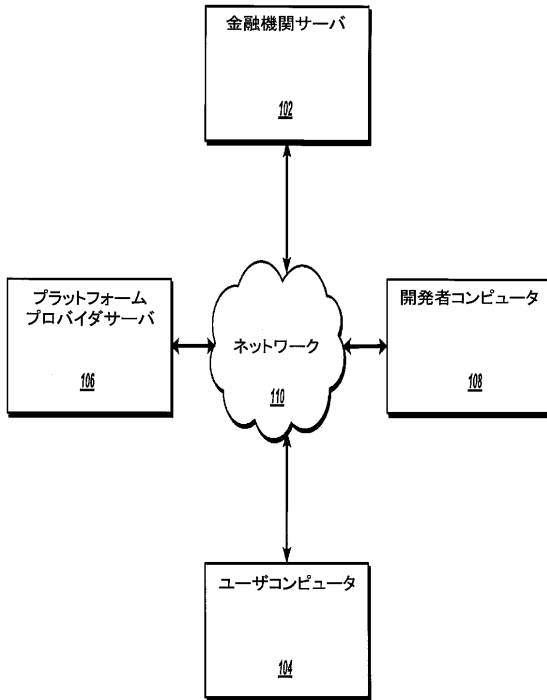
更に、図面に示した論理フローは、望ましい結果を達成するために、必ずしも図示した特定の順序又は連続的な順序で行う必要はない。更に、他のステップを追加してもよく、説明したフローからステップを省略してもよく、説明したシステムに他のコンポーネントを追加してもよく、システムからコンポーネントを取り除いてもよい。したがって、他の具体例も特許請求の範囲に含まれる。

40

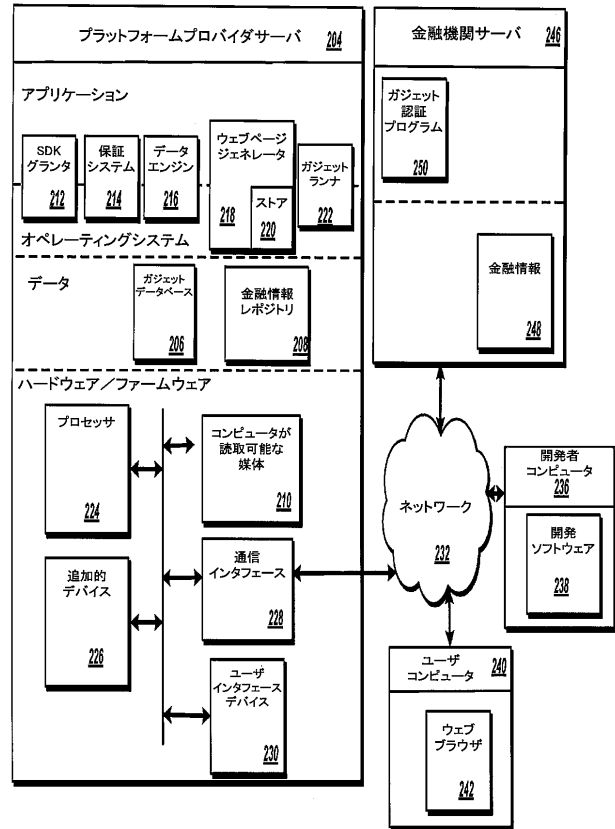
【0209】

本発明の幾つかの実施の形態について説明した。但し、本発明の精神及び範囲から逸脱することなく、様々な変更を行うことができることは明らかである。したがって、他の実施の形態も特許請求の範囲に含まれる。

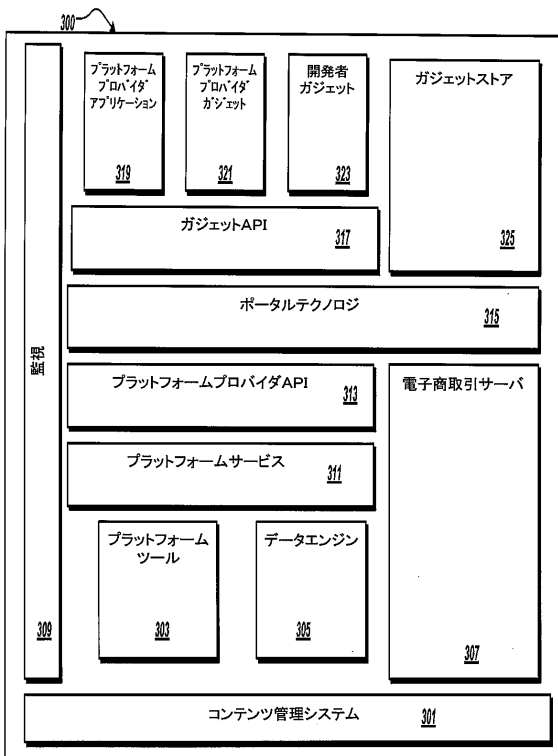
【図 1】



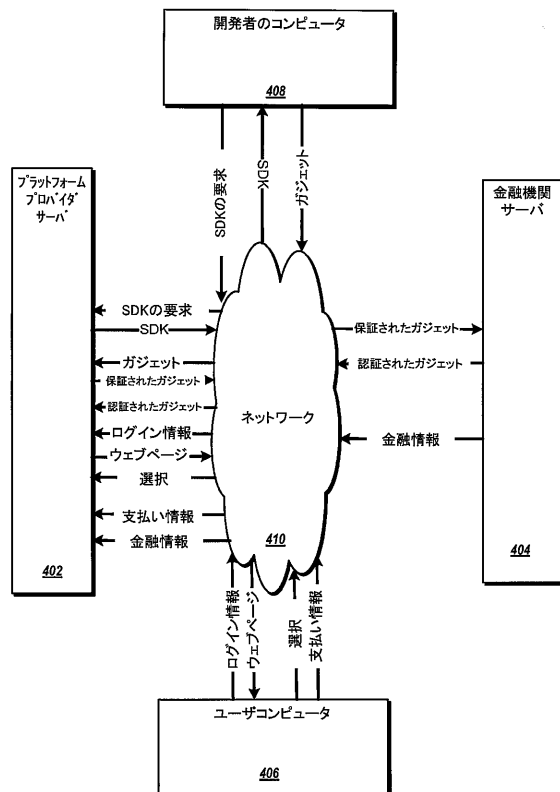
【図 2】



【図 3】



【図 4】



【図 5】

YODLEE.COM
ようこそ、お名前 | マネーセント ダッシュボード
ログアウト

フォーラム | メッセージ | カスタマイズ | サービス要求送信 | 印刷画面 | ヘルプ | ログアウト
10月7日火曜日-11:16 PM PTD

YODLEE 517

Yodleeパーソナルファイナンス | Yodlee請求支払い | Yodlee資金振替 | Yodlee金融カレンダー | Yodleeカスタマーサービス | ダッシュボード

画面変更: 509

私の支払い地図

モーゲージ計算器 513

現在相場

通貨ペア 売り 買い 高値

EUR/USD	1.3588	1.3589	1.3588
GBP/USD	1.7531	1.7536	1.7604
USD/JPY	101.31	101.34	102.27
USD/CHF	1.1329	1.1333	1.1408
USD/CAD	1.1744	1.1749	1.1753
AUD/USD	0.8907	0.8911	0.7078

借入額: 200000
返済期間(年): 30
金利(%): 6.0
年間税額: 5000
年間保険額: 500
計算
毎月支払い額=
節約の助言

503 505 507

プライバシーポリシー | セキュリティポリシー | 免責事項 | Yodleeサポート
運営元YODLEE クリックして確認

【図 6】

YODLEE.COM
ようこそ、お名前 | マネーセント ダッシュボード
ログアウト

フォーラム | メッセージ | カスタマイズ | サービス要求送信 | 印刷画面 | ヘルプ | ログアウト
10月7日火曜日-11:16 PM PTD

YODLEE

Yodleeパーソナルファイナンス | Yodlee請求支払い | Yodlee資金振替 | Yodlee金融カレンダー | Yodleeカスタマーサービス | ダッシュボード

画面変更: 603

私の支払い地図

モーゲージ計算器 609

現在相場

通貨ペア 売り 買い 高値 安値 CHANGE

EUR/USD	1.3625	1.3628	1.3688	1.3534	—
GBP/USD	1.7573	1.7578	1.7604	1.7378	—
USD/JPY	101.44	101.47	102.27	100.85	—
USD/CHF	1.1302	1.1308	1.1408	1.1288	—
USD/CAD	1.1760	1.1785	1.1778	1.1585	—
AUD/USD	0.8830	0.8834	0.7078	0.8872	—

借入額: 200000
返済期間(年): 30
金利(%): 6.0
年間税額: 5000
年間保険額: 500
計算
毎月支払い額=

503 505 507

プライバシーポリシー | セキュリティポリシー | 免責事項 | Yodleeサポート
運営元YODLEE クリックして確認

【図 7】

YODLEE.COM
ようこそ、お名前 | マネーセント ダッシュボード
ログアウト

ガジェット

ガジェット開発者?金を稼ごう!
ガジェットマートであなたのガジェットを販売

701 705 723 725

検索用語入力 711

人気上位 713

最近の追加 715

完全なリストの表示 717

カテゴリ 719

支出トラッカ

チャートギズモ

計算器

リマインダ及びアラート

私の支払い地図 by BillStar 701

「私の支払い地図」は、あなたの取引を地図上に表示する最先端技術です。あなたの電子取引を日付順に確認でき、これらを地図上に表示することができます。これで、思い出せなくなることはありません。

3257 249 727

金融計算器(バージョン1) by MoneyCoder

この手頃な金融計算器によって、これまで以上に素早く簡単にあなたの資産を計算できます。

3137 128 727

マネーツイッター by Show_me_the_money

マネーツイッターは、あなたが多く消費するカテゴリを追跡し、あなたのお金がつぶやきます。あなたの消費に応じて、楽しいソーシャルプロフィールが成長していきます。

3080 72 727

消費の表示 by RentaGods

「消費の表示」は、あなたが多く消費するカテゴリを表示します。一般的なカテゴリと、カスタマイズ可能なカテゴリの両方が表示されます。あなたの消費習慣が向上することは間違いありません!

3039 31 727

【図 8】

YODLEE.COM
ようこそ、お名前 | マネーセント ダッシュボード
ログアウト

ガジェット

ガジェット開発者?金を稼ごう!
ガジェットマートであなたのガジェットを販売

801 803 807 805 821 823 5458 27 827

検索用語入力 801

人気上位 803

最近の追加 807

完全なリストの表示 809

カテゴリ 805

支出トラッカ

チャートギズモ

計算器

リマインダ及びアラート

私の支払い地図 by BillStar 801

「私の支払い地図」は、あなたの取引を地図上に表示する最先端技術です。あなたの電子取引を日付順に確認でき、これらを地図上に表示することができます。これで、思い出せなくなることはありません。

3257 249 727

金融計算器(バージョン1) by MoneyCoder

この手頃な金融計算器によって、これまで以上に素早く簡単にあなたの資産を計算できます。

3137 128 727

マネーツイッター by Show_me_the_money

マネーツイッターは、あなたが多く消費するカテゴリを追跡し、あなたのお金がつぶやきます。あなたの消費に応じて、楽しいソーシャルプロフィールが成長していきます。

3080 72 727

消費の表示 by RentaGods

「消費の表示」は、あなたが多く消費するカテゴリを表示します。一般的なカテゴリと、カスタマイズ可能なカテゴリの両方が表示されます。あなたの消費習慣が向上することは間違いありません!

3039 31 727

「私の支払い地図」の特徴:
1. あなたの支払いに関する完全な地図アプリケーション
2. あなたの支払いの発注に応じて、全ての支払いを日付順にマッピングする機能
3. 学習モード-類似する支払い物経路について、より簡単に、より単純で、より短い経路を検索
4. 実際にどこで「お金を使ったか」を地図上に表示し、フラグを立てることができます。

同じ開発者による他のアドオン
1. eBayスキャナ
2. ソーシャルマネー
3. クレジットマネー
4. 自動残高振替

コメント:
Mitchの書込
素晴らしいガジェットです!最初は、どこでお金を使ったかを見るのは気分がよくないかもしれませんが、私の経路は、多くのガジェットを経由していることがわかりました。パターンも発見しました。私は、いつも金曜日あたりに多くのお金を使い、このため、週末はいつもお金を使いすぎてしまうことがわかりました。今では、自分の経路を観察し、移動経路を変更することができます。金曜日に居酒屋に行かなければ、それほど無駄遣いしなくて済むこともわかりました。「私の支払い地図」に感謝しています。節約の助けになります。購入の価値ありです。強くお勧めします!

コメントを追加

【図 9】

YODLEE.COM ようこそ、お名前 | マネーセンタ ダッシュボード
ログアウト

ガジェット

ガジェット開発者？金を稼ごう！
ガジェットマートで
あなたのガジェットを販売

901 903

検索用語入力 10

人気上位

最近の追加

完全なリストの表示

カテゴリ

支出トラッカ

チャートギズモ

計算器

リマインダ及びアラート

私の支払い地図 by Bill'Ster 907

簡単に使える金融計算器アドオンです。モーゲージ計算器、退職後プランナ、ギフトスケジュール及び多くの特徴があなたのMoneyCenterアカウントに追加されます。

8472 50 今すぐ購入

100ドルのみ 909

支払い金額: \$10.23 911

913 0 あなたのMoneyCenter 決済口座からのお支払い

917 0 PayPal電子メール アドレスを使用して支払い

進む 919

AMEXオンラインxxxxxxxxxxxx7868 915

AMEXオンラインxxxxxxxxxxxx7868

USBank-eBayUse xxxxxxxxxxxxxx3423

デビット銀行口座デフォルト

【図 10】

YODLEE

ホーム | メッセージ | カスタマイズ | サービス要求送信 | 印刷画面 | ヘルプ |

Yodleeパーソナルファイナンス | Yodlee請求支払い | Yodlee資金振替 | Yodlee金融カレンダ | Yodleeカスタマサービス | 設定 1002

認証されたガジェット:

1010 私の支払い地図 1008 認証取消

1004 金融計算器(バージョン1) 認証取消

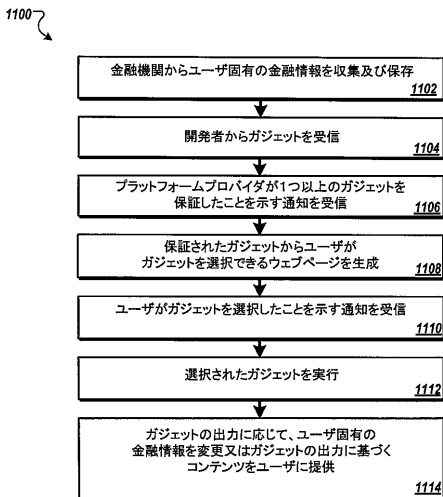
マネーツイッタ 認証取消

認証されていないガジェット:

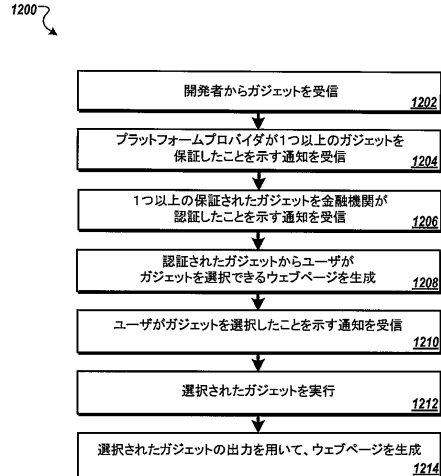
1006 消費の表示 1012 認証

プライバシーポリシー | セキュリティポリシー | 免責条項 | Yodleeサポート

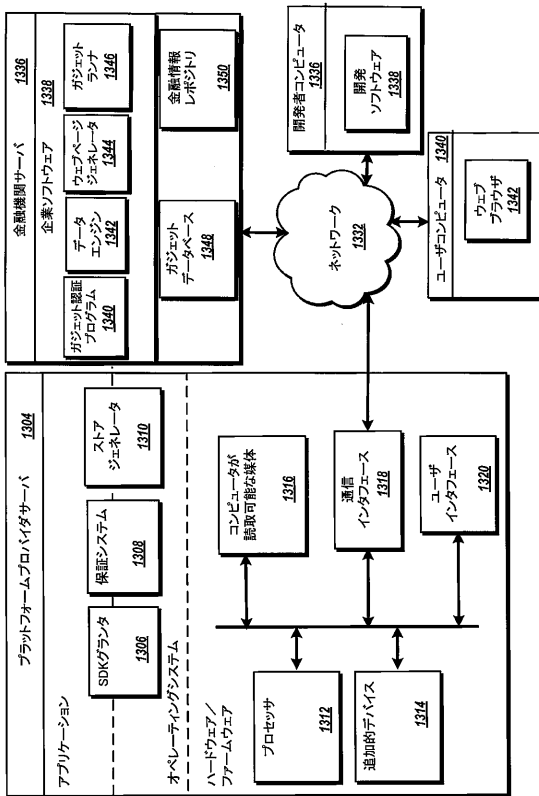
【図 11】



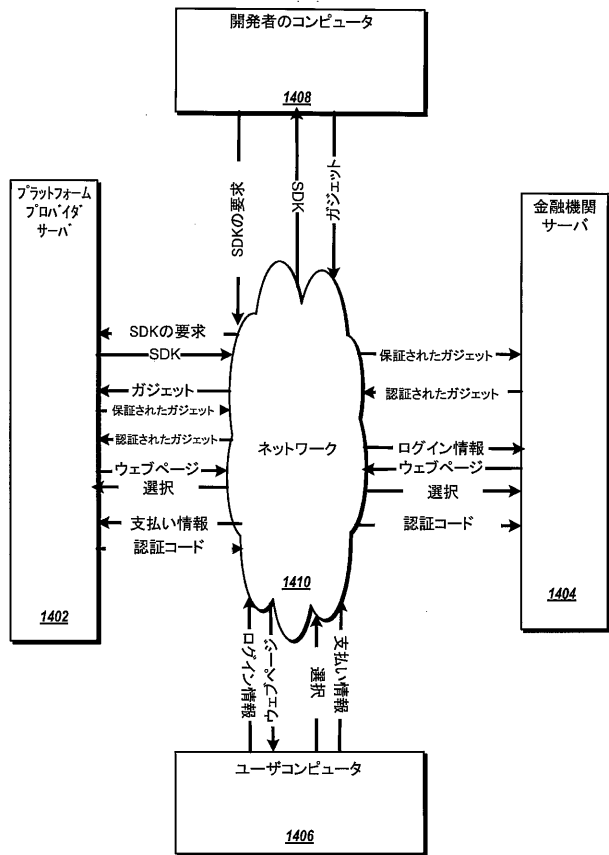
【図 12】



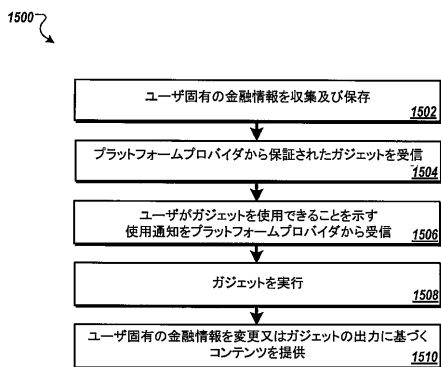
【図 13】



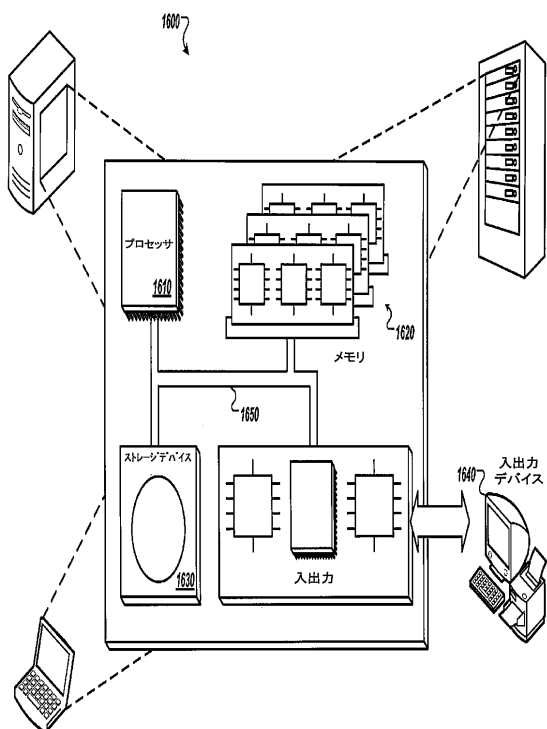
【図 14】



【図 15】



【図 16】



【国際調査報告】

61100490003



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.
PCT/US2009/065738

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER		
G06Q 40/00(2006.01)i, G06Q 20/00(2006.01)i		
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC		
B. FIELDS SEARCHED		
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) G06Q 40/00; G06F 15/16		
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Korean utility models and applications for utility models Japanese utility models and applications for utility models		
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used) eKOMPASS(KIPO internal) & Keywords: financial, bank, card, account, aggregation, collection, authorization, certify.		
C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	US 2006-0179117 A1 (WILLIAM P. ANDERSON et al.) 10 August 2006 See the abstract, paragraphs [0002]-[0006], and claims 1,20,38.	1-26
A	KR 10-2001-0107728 A (PARK, WON SEEK) 07 December 2001 See the abstract, pages 2-5, claim 1, and figure 5a.	1-26
A	KR 10-2000-0058005 A (SOFTHOUSE KOREA CO., LTD.) 25 September 2000 See the abstract, page 3, and claim 1.	1-26
A	US 2008-0046349 A1 (EDWIN ELBERG et al.) 21 February 2008 See the abstract, paragraphs [0005]-[0007], and claim 1.	1-26
☐ Further documents are listed in the continuation of Box C. ☒ See patent family annex.		
* Special categories of cited documents: "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance "E" earlier application or patent but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of citation or other special reason (as specified) "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed "T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art "&" document member of the same patent family		
Date of the actual completion of the international search 15 JUNE 2011 (15.06.2011)		Date of mailing of the international search report 16 JUNE 2011 (16.06.2011)
Name and mailing address of the ISA/KR  Korean Intellectual Property Office Government Complex-Daejeon, 189 Cheongsu-ro, Seo-gu, Daejeon 302-701, Republic of Korea Facsimile No. 82-42-472-7140		Authorized officer Choi, Jac Gwi 01.10.2011  Telephone No. 82-42-481-5787

21

INTERNATIONAL SEARCH REPORT
Information on patent family members

International application No.
PCT/US2009/065738

Patent document cited in search report	Publication date	Patent family member(s)	Publication date
US 2006-0179117 A1	10.08.2006	US 05706442A A US 06131115A A US 2001-0056475 A1 US 6426742 B1 US 7032008 B2 US 7296065 B2 WO 97-22941 A1	06.01.1998 10.10.2000 27.12.2001 30.07.2002 18.04.2006 13.11.2007 26.06.1997
KR 10-2001-0107728 A	07.12.2001	KR 10-0418625 B1	11.02.2004
KR 10-2000-0058005 A	25.09.2000	KR 10-1999-0045910 A KR 10-2000-0058004 A KR 10-2000-0058024 A	25.06.1999 25.09.2000 25.09.2000
US 2008-0046349 A1	21.02.2008	None	

フロントページの続き

(81)指定国 AP(BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), EP(AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, SE, SI, SK, SM, TR), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW

(74)代理人 100114546

弁理士 頭師 教文

(72)発明者 コナーズ, エリック

アメリカ合衆国 9 4 5 6 6 カリフォルニア州, プレザントン, フェアフィールド コート 2
3 9 3

(72)発明者 リード, ジョーダン

アメリカ合衆国 9 4 3 0 4 カリフォルニア州, パロ アルト, クラーク ウェイ 1 1 0 9

(72)発明者 ハズルハースト, ピーター

アメリカ合衆国 9 4 4 0 4 カリフォルニア州, フォスター シティ, ボウフィン ストリート
3 6 9

(72)発明者 サルカー, スマン

アメリカ合衆国 9 4 0 8 7 カリフォルニア州, サニーベール, アpartment 5エー, ウェ
スト レミントン ドライブ 9 2 0